

HUAWEI nova lite 3

取扱説明書



HUAWEI

目次

便利な機能

主な使い方のヒント	1
端末の管理	2

ご使用になる前に

初期設定	6
------	---

ホーム画面

ナビゲーションバー	9
ショートカットスイッチを使用してよく使う機能を素早く有効化	10
通知パネルとステータスバー	10
画面ロックとロック解除	13
ホーム画面の管理	14

連絡先

連絡先の検索	18
連絡先の管理	18

電話

基本的な通話機能	21
VoLTE	22

UQ モバイルポータルアプリ

はじめに	23
起動	23
初期設定	23

あんしんフィルター for UQ mobile

はじめに	25
起動	25
初期設定	25

カメラ

基本機能	28
プロモード	30
ライトペインティングモード	32
その他の撮影モード	36

ギャラリー

写真の管理	38
-------	----

端末管理

最適化の使用	41
モバイルデータ通信量の管理	41

ウイルススキャンの有効化	目次 41
メッセージとEメール	
CosmoSia	42
メッセージアプリ	45
メールアプリ	46
カレンダー	
カレンダーの操作	48
時計	
時計の使用	49
メモ帳	
メモを管理して記録を整理する	51
デバイス接続	
Bluetooth	52
Huawei Share	54
セキュリティとプライバシー	
顔認証	57
指紋	58
位置情報サービスの有効化/無効化	61
アプリロックの有効化	61
高度なデータ保護: プライバシーの保護	62
バックアップと復元	
端末のリセット	63
Wi-Fi とネットワーク	
Wi-Fi	64
インターネット接続	66
他の端末とのモバイルデータ通信の共有	67
アプリと通知	
ツインアプリ: 1 度に 2 つのソーシャルメディアアカウントにログイン	69
サウンドと表示	
通知の鳴動制限モードの設定	70
サウンドの設定	70
その他の表示設定	71
ストレージ	
ストレージクリーナーの有効化	72
スマートアシスタント	
ユーザー補助	73

システム

ナビゲーションメニュー:どこからでも端末の機能にアクセス	75
一般設定	75

システム更新

オンライン更新の実行	78
------------	----

法律上の注意事項

法律上の注意事項	79
個人情報とデータセキュリティ	80
ヘルプの取得	81

便利な機能

主な使い方のヒント

顔認証を有効にするための顔情報の登録

顔認証を使用すると、端末を顔にかざすことで端末のロックをすばやく解除できます。

- ⚠️ ● 画面のロック解除パスワードが3日以上連続で入力されていない場合、または端末がリモートでロックされていたり、再起動された場合、顔認証は使用できません。
- 顔認証を使用して端末のロックを解除する場合は、目を開いたまま顔を端末にまっすぐ向け、端末から20cm ~ 50cm離して顔を合わせます。顔を正確にスキャンできるように、暗い場所や顔に直射日光が当たる場所ではこの機能を使用しないでください。

- 1  **設定** を開きます。セキュリティとプライバシー > **顔認証** に移動し、ロック画面のパスワードを入力します。
 -  ロック画面のパスワードを設定していない場合は、画面の指示に従って設定してください。顔認証が利用可能なのは、ロック解除方法が **パターン**、**6桁のPIN**、**4桁のPIN**、**カスタムPIN**、または **パスワード** に設定されている場合のみです。
- 2 **スムーズな顔認証のために、端末持ち上げによる画面起動を有効にする** を選択した場合、端末を取り上げて顔にかざすと、端末の画面が自動的に点灯して顔が認識され、画面のロックが解除されます。この機能を使用しない場合は、このオプションの選択を解除してください。**顔を登録** をタップし、画面の指示に従って顔情報を登録します。
- 3 顔認証の設定方法：
 - **ダイレクトロック解除**: 画面を点灯させます。端末で顔の特徴が認識され、一致すると画面のロックが解除されます。
 - **スワイプによるロック解除**: 画面を点灯させます。端末で顔情報が認識された後、指でロック画面をスワイプすると端末のロックが解除されます。
 - **スマートロック画面の通知表示**: **スライドしてロックを解除** および **スマートロック画面の通知** を有効にした場合、端末で顔の特徴が認識されるまで通知の詳細情報はロック画面に表示されません。
 - **アプリロックへのアクセス**: **アプリロックへのアクセス** を有効にすると、顔認証機能を使用してアプリやロックされたアプリにアクセスできます。

端末持ち上げによるロック解除

 **設定** を開いて **セキュリティとプライバシー** > **顔認証** に移動します。顔データを登録する場合、**スムーズな顔認証のために、端末持ち上げによる画面起動を有効にする** を選択し、顔認証方法を **ダイレクトロック解除** に設定します。設定が完了したら、端末を持ち上げるだけで画面のロックを解除できるため、パスワードや指紋認証が不要になります。

顔データ登録時に **スムーズな顔認証のために、端末持ち上げによる画面起動を有効にする** が選択されていない場合、後でこの機能を設定できます。  **設定** を開き、**セキュリティとプライバシー** > **顔認**

証に移動して、顔認証方法を **ダイレクトロック解除** に設定します。次に、 **設定** を開いて、**スマートアシスト** > **モーションコントロール** > **持ち上げる** に移動し、**端末起動** を選択します。

ナビゲーションメニュー:どこからでも端末の機能にアクセス

端末でナビゲーションメニュー機能を有効にすると、ナビゲーションボタンを使用せずに、端末を片手で快適に操作できるようになります。

 **設定** を開きます。**システム** > **システムナビゲーション** > **ナビゲーションメニュー** に移動して、**ナビゲーションメニュー** を有効にします。 が画面に表示されます。その後、任意の位置までドラッグします。ナビゲーションメニューでは次の操作が可能です。

- **戻る**:ナビゲーションメニューを1回タップすると1つ前のステップに戻り、2回タップすると2つ前のステップに戻ります。
- **ホーム**:ナビゲーションメニューを長押しして離すと、ホーム画面に移動します。
- **バックグラウンドアプリの表示**:ナビゲーションメニューを長押ししてから、左右にスワイプすると、バックグラウンドで実行されているアプリが表示されます。

ショートカットスイッチを使用してよく使う機能を素早く有効化

モバイルデータ通信またはWi-Fiを素早く有効/無効にしたい場合があります。ステータスバーを下にスワイプしてショートカットパネルを開き、該当のショートカットスイッチをタップすると、該当する機能を有効/無効にできます。スイッチアイコンを長押しすると、該当する機能の設定ページに移動できます。



端末の管理

アプリロックの有効化

アプリロック機能では、WeChat、Alipay、その他の重要なアプリに対してパスワードを設定することができます。端末を再起動したり画面のロックを解除したりしてから初めてアプリを開くときに、アプリロックパスワードの入力を求められます。アプリロックによって、プライベート情報をより強固に保護し、端末上の重要なアプリへの不正なアクセスを防止できます。

アプリロックの有効化:  **設定** を開きます。**セキュリティとプライバシー** > **アプリのロック** に移動します。アプリロックを初めて使用するときは、画面の指示に従ってパスワードを設定する必要があります。その後は直接アプリロックパスワードを入力できます。アプリロック画面で、保護するアプリに対してアプリロックを有効にします。ロックされたアプリを初めて開くときには、パスワードテキストボックスにパスワ

ードを入力する必要があります。パスワードを忘れてしまった場合は、パスワードを忘れたをタップし、パスワード保護の質問の答えを入力し、パスワードをリセットします。パスワード保護を設定していない場合は、パスワードを忘れた オプションは使用できません。

-  端末のロック解除用に指紋や顔認証を設定し、初めてアプリロックを開く場合、画面上の説明に従って指紋や顔認証をアプリロックに関連付けることで、より簡単にアプリのロックを解除できます。

アプリロックパスワードとパスワード保護の変更: アプリロック画面で  をタップし、パスワードを変更または **パスワード保護を変更** をタップすることで、アプリロックパスワードやパスワード保護を変更できます。

ホーム画面の壁紙の設定

デフォルトの壁紙を変えたいことがあります。お気に入りの写真をホーム画面の壁紙として設定し、ホーム画面をカスタマイズできます。

-  **設定** を開いて、**ホーム画面と壁紙** > **壁紙** に移動します。以下の操作を行うことができます。

画像をホーム画面の壁紙として設定する: **ギャラリー** をタップするか、またはお好みの画像を選択し、画面の指示に従って **ロック画面**、**ホーム画面**、もしくは **両方** を選択します。

ギャラリーで写真を壁紙として設定: 素敵な写真を壁紙として設定したいときがあります。  **ギャラリー** で、お気に入りの写真を開いて、**⋮** > **登録** > **壁紙** に移動し、画面上の指示に従ってホーム画面の壁紙としてその写真を設定します。

ホーム画面のウィジェットの管理

ホーム画面でウィジェットを簡単に管理したいと思ったことはありませんか？ホーム画面のウィジェットを追加、移動、削除して、ホーム画面を整理し使いやすくなります。

ウィジェットの追加: ホーム画面上の何もない領域を長押しすると、ホーム画面編集モードになります。**ウィジェット** をタップし、ウィジェットを長押ししてホーム画面上の何もない領域までドラッグするか、該当のウィジェットをタップします。



- i** ホーム画面上にウィジェットを配置するための十分なスペースがあることを確認してください。スペースが足りない場合は、空の画面ページを追加するか、現在のホーム画面ページ上でウィジェットを配置できるスペースを確保してください。

ウィジェットの削除: ホーム画面上のウィジェットを長押しし、端末が振動したら、**削除** を選択します。

ウィジェットの移動: ホーム画面上のウィジェットを長押しすると、端末が振動します。ウィジェットを画面内の好きな場所にドラッグします。

アプリドローを使用したアプリの格納

ホーム画面上の1か所にアプリをまとめて格納して、すっきりとしたホーム画面にすることができます。ホーム画面でアプリドローを有効にすると、すべてのアプリをそこに格納して、ホーム画面のスペースを確保できます。

- i** **設定** を開き、**ホーム画面と壁紙** > **ホーム画面のスタイル** に移動し、**ドロー** を選択します。標準のホーム画面に戻すには、**標準** を選択します。

- i** **アプリドロー内のアプリのアイコンをホーム画面に追加する:** アプリドローを有効にした後、ホーム画面で  をタップして、アプリリストを開きます。アプリリストで、追加するアプリのアイコンを長押しし、端末が振動したら、そのアイコンをホーム画面上の目的の位置にドラッグします。

TalkBack による画面テキストの読み上げ

TalkBackでは、画面上でタップ、選択、または有効にした内容が読み上げられます。視覚障害を持つユーザーが端末を操作できるようにする便利なツールです。

- 1  **設定** を開き、**スマートアシスト** > **ユーザー補助** > **TalkBack** >  に移動し、TalkBack設定画面を開きます。
- 2 TalkBack を有効にして OK をタップします。TalkBackを初めて有効にすると、端末でチュートリアルが起動します。チュートリアルをもう一度再生する必要がある場合は、 をタップしてTalkBack設定画面を開き、チュートリアルを起動します。
- 3  をタップし、**タッチガイド** を有効にします。**タッチガイド** が有効になると、端末でタップした内容が読み上げられます。

端末で画面の内容が急に読み上げられるのはなぜですか？この機能を無効にするにはどうしたらよいでしょうか？誤ってTalkBackを有効にした可能性があります。TalkBackを無効にするには、電源ボタンを長押しして、端末が振動したら、2本の指で画面に触れて3秒以上そのままにします。

ストレージクリーナーの有効化

ストレージの空き容量が少なくなると、端末は時間の経過とともに動作が遅くなる場合があります。メモリのクリーンアップを使用してストレージの空き容量を確保し、システム性能を向上させ、端末のスムーズな動作を維持できます。

 **端末管理** を開き、**クリーンアップ** をタップし、スキャンの結果に基づいてメモリとキャッシュをクリーンアップして、端末の性能を向上させます。クリーンアップ後もストレージの空き容量が少ない場合、スキャンの結果とクリーンアップの推奨事項に基づいて、ディープクリーンアップを実行し、より多くのストレージの空き容量を確保することができます。

ご使用になる前に

初期設定

インターネット接続

端末から簡単にWi-Fiネットワークに接続できます。

Wi-Fi ネットワークへの接続

- 1 ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。
- 2  を長押しして、Wi-Fi設定画面を開きます。
- 3 Wi-Fiをオンにします。現在の場所で、端末で利用可能なすべてのWi-Fiネットワーク一覧が表示されます。
- 4 接続先となるWi-Fiネットワークを選択します。暗号化されたネットワークを選択した場合には、Wi-Fiパスワードの入力が必要です。

モバイルデータ通信経由での接続

 モバイルデータ通信を使用する前に、高額なデータ通信料金の発生を避けるため、通信事業者のデータ通信プランに加入していることを確認してください。

- 1 ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。
- 2  をタップして、モバイルデータ通信を有効にします。

 インターネット接続が不要な場合は、モバイルデータ通信を無効にしてデータ通信量を減らし、バッテリーを節約してください。

顔認証を有効にするための顔情報の登録

顔認証を使用すると、端末を顔にかざすことで端末のロックをすばやく解除できます。

-  ● 画面のロック解除パスワードが3日以上連続で入力されていない場合、または端末がリモートでロックされていたり、再起動された場合、顔認証は使用できません。
- 顔認証を使用して端末のロックを解除する場合は、目を開いたまま顔を端末にまっすぐ向け、端末から20cm ~ 50cm離して顔を合わせます。顔を正確にスキャンできるように、暗い場所や顔に直射日光が当たる場所ではこの機能を使用しないでください。

- 1  **設定** を開きます。**セキュリティとプライバシー > 顔認証** に移動し、ロック画面のパスワードを入力します。

 ロック画面のパスワードを設定していない場合は、画面の指示に従って設定してください。顔認証が利用可能なのは、ロック解除方法が **パターン**、**6桁のPIN**、**4桁のPIN**、**カスタムPIN**、または **パスワード** に設定されている場合のみです。

- 2 **スムーズな顔認証のために、端末持ち上げによる画面起動を有効にする** を選択した場合、端末を取り上げて顔にかざすと、端末の画面が自動的に点灯して顔が認識され、画面のロックが解除されます。この機能を使用しない場合は、このオプションの選択を解除してください。**顔を登録** をタップし、画面の指示に従って顔情報を登録します。

3 顔認証の設定方法:

- **ダイレクトロック解除**: 画面を点灯させます。端末で顔の特徴が認識され、一致すると画面のロックが解除されます。
- **スワイプによるロック解除**: 画面を点灯させます。端末で顔情報が認識された後、指でロック画面をスワイプすると端末のロックが解除されます。
- **スマートロック画面の通知表示**: **スライドしてロックを解除** および **スマートロック画面の通知** を有効にした場合、端末で顔の特徴が認識されるまで通知の詳細情報はロック画面に表示されません。
- **アプリロックへのアクセス**: **アプリロックへのアクセス** を有効にすると、顔認証機能を使用してアプリやロックされたアプリにアクセスできます。

端末持ち上げによるロック解除

 **設定** を開いて **セキュリティとプライバシー** > **顔認証** に移動します。顔データを登録する場合、スムーズな顔認証のために、**端末持ち上げによる画面起動を有効にする** を選択し、顔認証方法を **ダイレクトロック解除** に設定します。設定が完了したら、端末を持ち上げるだけで画面のロックを解除できるため、パスワードや指紋認証が不要になります。

顔データ登録時に **スムーズな顔認証のために、端末持ち上げによる画面起動を有効にする** が選択されていない場合、後でこの機能を設定できます。 **設定** を開き、**セキュリティとプライバシー** > **顔認証** に移動して、顔認証方法を **ダイレクトロック解除** に設定します。次に、 **設定** を開いて、**スマートアシスト** > **モーションコントロール** > **持ち上げる** に移動し、**端末起動** を選択します。

指紋の登録

ご利用の端末に指紋を登録すると、パスワードの代わりに指紋で画面のロックを解除したり、Safeボックスやアプリロックにアクセスしたりすることができます。

- ⚠ ● 指紋によるロック解除は、ロック解除方法が **パターン**、**PIN**、**パスワード** に設定されている場合にのみ使用できます。端末を再起動した後や指紋が認識されない場合は、画面のロック解除パスワードを使用して端末のロックを解除する必要があります。
- 指紋を登録する前に、指が汚れていたり、濡れたりしていないことを確認してください。

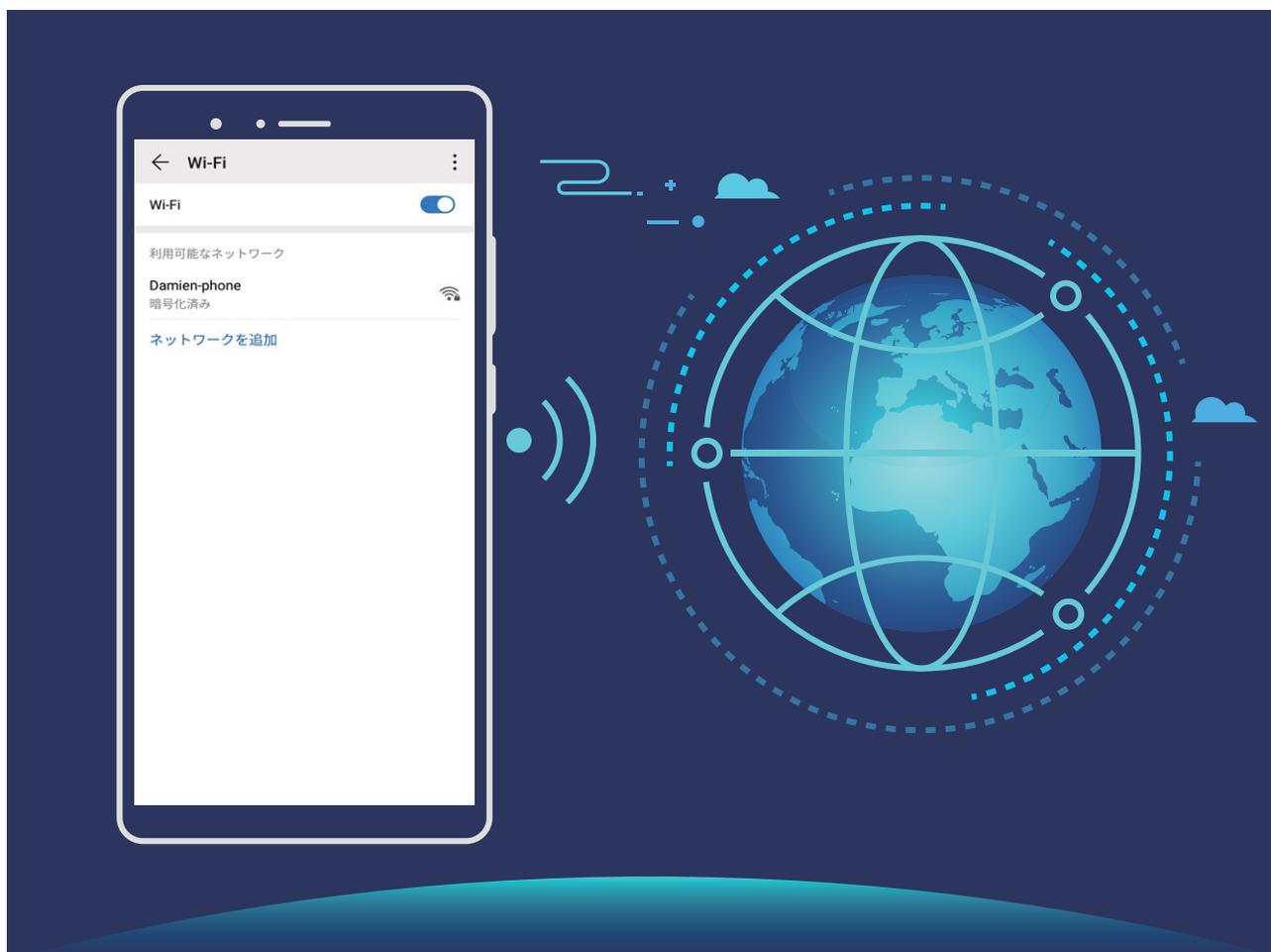
- 1  **設定** を開きます。
- 2 **セキュリティとプライバシー** > **指紋ID** > **指紋管理** > **ロック解除方法を変更** に移動して、**パターン**、**4桁のPIN**、**カスタムPIN** または **パスワード** を選択してから、画面の指示に従ってロック解除パスワードを設定します。
- 3 ロック解除パスワードを設定した後、**新しい指紋** をタップして指紋を登録します。
- 4 指先を指紋センサーの上に置きます。端末が振動するまで、センサーを軽く押します。指先のさまざまな部分を使用して、この手順を繰り返します。
- 5 登録完了後、**OK** をタップします。

画面のロックを解除するには、指紋センサーの上に指先を置きます。

Wi-Fi への接続

端末をWi-Fiネットワークに接続することで、モバイルデータを効率的に保存できます。

- ① 個人データや金融情報への不正アクセスなどの潜在的なセキュリティリスクを防ぐため、公衆Wi-Fiネットワークに接続するときには十分な注意が必要です。



Wi-Fiネットワークへの接続:  **設定** を開き、**無線とネットワーク** > **Wi-Fi** に移動し、**Wi-Fi** を有効にします。Wi-Fiネットワークをタップしてアクセスし、ネットワークパスワードを入力するか、必要に応じて認証情報を入力します。または、メニューの一番下までスクロールし、**ネットワークを追加** をタップし、画面の指示に従ってネットワークアクセスポイントの名前とパスワードを入力し、そのポイントを追加します。

ホーム画面

ナビゲーションバー

ジェスチャーによるナビゲーション

ナビゲーションキーで画面がいっぱいになるのは困りますが、ナビゲーション操作は簡単にしたいものです。そのようなときは、ジェスチャーをお試してください。ジェスチャーを使用すると、前のメニューに戻る、ホーム画面に切り替える、最近のタスクを表示するなどの操作が簡単にできます。

 **設定** を開き、**システム > システムナビゲーション** に移動し、**ジェスチャー** を選択します。以下の操作を行うことができます。

- **前のメニューに戻る**: 画面の左端または右端から中央に向かってスワイプします。
- **ホーム画面に戻る**: 画面の中央下から上に向かってスワイプします。
- **最近のタスクを表示する**: 画面の中央下から上に向かってスワイプして止めます。

ナビゲーションバーレイアウトの設定

ナビゲーションバーを使用すると、簡単にホーム画面にアクセスしたり、前のページに戻ったり、アプリを終了したり、最近使用したアプリを表示したりすることができます。

ナビゲーションバーレイアウトを設定するには、 **設定** に移動してから **システム > システムナビゲーション > システムナビゲーション > 3つのキーによるナビゲーション > 設定** に移動し、ナビゲーションキーの組み合わせを選択した後に使用頻度に応じて **ナビゲーションキーを非表示** を有効／無効にします。



-  **戻るキー**: タップすると前のページに戻るか、アプリを終了します。テキスト入力中にタップすると、画面のキーボードが閉じます。
-  **履歴キー**: タップすると最近使用したアプリの一覧が表示されます。長押しすると、画面分割モードが有効になります。

-  下方スワイプ通知キー: タップすると通知パネルが開きます。

履歴キーを使用したバックグラウンドアプリの管理

最近使用したアプリに簡単に切り替えたい場合、履歴キーを使用してみてください。履歴キーを使用すると、最近使用したアプリにすぐに切り替えることができます。このキーを使ってバックグラウンドアプリを閉じ、端末の動作速度を上げることもできます。

- をタップします。最近使用したバックグラウンドアプリの表示、切り替え、終了、ロックができます。
- **最近使用したアプリの表示:** 最近使用したアプリが画面に表示され、左右にスワイプして確認できます。
- **最近使用したアプリへの切り替え:** 画面を左右にスワイプして使用したいアプリを見つけ、アプリタブをタップします。
- **アプリの終了:** アプリタブを上にもスワイプすると、該当するアプリが終了します。
- **すべてのアプリの終了:**  をタップするとすべてのアプリを終了できます。

ショートカットスイッチを使用してよく使う機能を素早く有効化

モバイルデータ通信またはWi-Fiを素早く有効/無効にしたい場合があります。ステータスバーを下にスワイプしてショートカットパネルを開き、該当のショートカットスイッチをタップすると、該当する機能を有効/無効にできます。スイッチアイコンを長押しすると、該当する機能の設定ページに移動できます。



通知パネルとステータスバー

通知アイコンとステータスアイコンについて

ステータスバー(端末画面最上部)のアイコンを見ると、ネットワーク接続、電池残量、端末がサイレントモードのときに受信した新しいメッセージなど、端末の全体的なステータスをすぐに確認できます。

ステータスアイコン: ステータスのアイコンをチェックすると、ネットワーク接続、電波強度、電池残量、時刻といった端末の状態をすぐに確認できます。

-  ネットワーク状態を示すアイコンは、地域やサービスプロバイダーによって異なる場合があります。



	4G+通信		3G通信
	4G通信		HSPA通信
	2G通信		LTE通信
	LTE+通信		機内モード有効
	HSPA+通信		Wi-Fiネットワーク接続
	VoLTE有効		GPSから位置情報を受信中
	ローミング		サイレントモード有効
	Bluetooth有効		充電
	Wi-Fiネットワーク利用可		電池残量わずか
	バイブモード有効		SIMカードなし
	アラーム有効		ヘッドセット接続
	満充電		

通知アイコン:新しいメッセージがある場合、端末の通知やリマインダー、関連アイコンがステータスバーに表示されます。

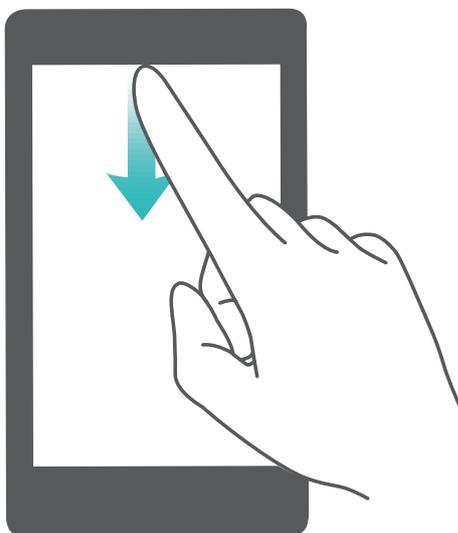
	不在着信		新規メール
	データのダウンロード中		新着ボイスメール
	今後の予定		データのアップロード中
	データの同期中		端末メモリ空き容量なし
	ログインまたは同期で問題が発生		同期失敗
	VPNへの接続		その他の通知

通知パネルを開いて重要な情報を確認

重要な通知は見落とさず確認したいものです。端末のステータスバーから、リアルタイムの通知情報と端末の動作状態を表示できます。

通知リマインダーがある場合、画面を点灯してステータスバーを下にスワイプすると、通知を表示できます。通知とステータスバーの設定にアクセスするには、以下の操作を実行します。

画面のロックが解除されているときに通知パネルにアクセスする:ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。ショートカットスイッチはアイコンをタップすることでオン/オフを切り替えることができます。また、通知をタップすれば詳細を表示することができます。



通知とステータスバーに表示する通知の数を設定したり、通知を非表示にしたい場合は、 **設定** をタップし、**通知 > その他の通知設定 > 通知方法** に移動します。次に、必要に応じて **件数** または **なし** を選択します。

アプリのわずらわしい通知の無効化

アプリの通知が多すぎると、わずらわしく感じる場合があります。アプリの通知を無効にすることで快適に使用できます。

 **設定** を開いて **通知** に移動します。以下の操作を行うことができます。

- **すべてのアプリでプッシュ通知を無効にする**: **一括管理** をタップし、**すべて** を無効にします。

通知のカスタマイズ

デフォルトの通知リマインダーが気に入らないこともあるでしょう。通知リマインダーをカスタマイズして、通知を好みの方法で受け取ることができます。

 **設定** を開き、**通知 > その他の通知設定** に移動します。ここから、以下の操作を行うことができます。

- **通知による画面点灯の有効化**: **通知で画面を点灯** を有効にします。端末画面が消灯状態の場合、通知を受け取ると画面が点灯します。
- **パルス通知ランプの設定**: **LED通知** をオンに切り替えると、新しい通知を受け取るたびに通知ランプが点滅します。
- **通知方法の設定**: **通知方法** をタップします。好みに応じて **アイコン**、**件数** または **なし** を選択できます。

画面ロックとロック解除

ロック画面パスワードによるプライバシー保護

端末には、プライベートな写真、連絡先情報、Alipayのようなバンキングアプリなど、保護する必要がある情報が多数保存されています。ロック画面パスワードを設定することで、端末のロックを解除するたびにパスワードが要求されます。ロック画面パスワードにより、端末を紛失してしまった場合や、不正なユーザーがアクセスした場合でも、個人情報を保護できます。

ロック画面パスワードの設定:  **設定** を開いて **セキュリティとプライバシー** > **ロック画面のパスワード** に移動し、ロック画面パスワードのいずれかのタイプを設定します。

- **PINの設定:** PIN番号は、一連の数字で、初期設定は、6桁のPIN番号です。PIN入力による端末のロック解除は、簡単かつシンプルです。安全性を高めるには、長いランダムな数字の組み合わせをPINとして使用します。**ロック画面のパスワードを設定** に移動して、画面の指示に従ってPINを設定します。または、**ロック解除方法を変更** をタップして **4桁のPIN** または **カスタムPIN** を設定します。
- **パターンの設定:** 事前に設定したパターンを画面に描くことで端末のロックを解除します。安全性を高めるには、重複する線を含むパターンを使用します。**ロック画面のパスワードを設定** > **ロック解除方法を変更** > **パターン** に移動し、同じパターンを2回描きます。4つ以上の点を結ぶパターンにする必要があります。
- **パスワードの設定:** 数字、文字、特殊文字からなるパスワードは、PINやパターンよりも安全です。安全性を高めるには、数字、文字、特殊文字を含む8文字以上のパスワードを使用してください。パスワードを忘れると、端末のロックが解除できなくなるため、パスワードを忘れないようにしてください。**ロック画面のパスワードを設定** > **ロック解除方法を変更** > **パスワード** に移動して、画面の指示に従ってパスワードを設定します。
- **指紋による端末のロック解除:**  **指紋による端末のロック解除:** ロック解除方法としてこの方法をお勧めします。指紋によるロック解除では、安全かつ簡単に端末のロックを解除できます。ロック画面パスワードの設定後に、ポップアップ表示されるダイアログボックスの **登録** をタップし、画面の指示に従って指紋を登録します。
- **セキュリティ上の理由から、ロック画面パスワードは無効にしないこと:** ロック画面パスワードにより、端末への不正なアクセスを防止できます。端末を安全に保護するため、画面ロック方法として **ロック画面のパスワードを無効化** は選択しないことをお勧めします。
- **パスワードを忘れないようにするために定期的に表示されるパスワードプロンプト:** 画面ロックパスワードを入力しない状態が3日間続くと、パスワードを入力して端末のロックを解除するように求められます。

画面をロックして端末をすぐに保護する

一定時間端末を使用しないと、画面が消灯し、ロックされます。画面が点灯している間は端末を使用でき、画面のロックを解除する必要はありません。プライバシーを保護し、誤った入力を防止するため、端末を使用していないときには画面をロックしてください。

- **ロック画面パスワードを設定することで、プライバシーを保護できます。** 端末をロックする方法を次に示します。

電源ボタンで画面を瞬時にロックする:いつでも電源ボタンを押せば画面がロックします。

ワンタップ画面ロックで画面をロックする:ホーム画面で2本の指をピンチインすると、編集画面が表示されます。ウィジェット > **画面ロック** をタップし、ホーム画面に **画面ロック** ウィジェットを追加します。これにより、電源ボタンの劣化を軽減できます。ホーム画面編集モードを終了したら、**画面ロック** ウィジェットをタップすると画面がすぐにロックされます。画面をこの方法でロックするには、まず、**画面ロック** ウィジェットがあるホーム画面ページに切り替えます。

ホーム画面の管理

ホーム画面のアイコンの管理

アプリのアイコンが散らばってホーム画面が雑然とすることがよくあります。ホーム画面のアイコンを移動または削除することができます。また、アクセスしやすいようにアイコンをフォルダに整理することもできます。

ホーム画面のアイコンの移動:ホーム画面でアプリのアイコンを長押しし、端末が振動したらアイコンをホーム画面上の任意の位置までドラッグします。

アプリの削除:ホーム画面で、アンインストールするアプリのアイコンを長押しし、端末が振動したら**アンインストール** をタップします。画面の指示に従ってアプリを削除します。

 システムを正常に動作させるために、プリインストールされているシステムアプリの一部はアンインストールできないようになっています。

フォルダの作成:ホーム画面でアプリのアイコンを長押しし、端末が振動したらアイコンを別のアイコンの上までドラッグします。2つのアイコンが新しいフォルダ内に格納されます。



フォルダの削除: フォルダを開いて **+** をタップし、すべてのアプリを選択解除してから **OK** をタップします。フォルダが自動的に削除されて、フォルダ内にあったすべてのアプリアイコンがホーム画面に移動します。

フォルダ名の変更: フォルダを開いてフォルダ名をタップし、新しい名前を入力します。

フォルダ内のアプリアイコンの追加または削除: フォルダを開いて **+** をタップし、アプリを選択または選択解除してから **OK** をタップします。選択したアプリアイコンは自動的にフォルダに追加され、選択解除したアプリはフォルダから削除されます。

- i** アプリのアイコンをフォルダから削除する別の方法として、フォルダ内の削除対象のアイコンを長押しし、端末が振動したらアイコンをホーム画面までドラッグすることでも削除できます。

ホーム画面の管理

ホーム画面にあふれるほどアイコンが増えてしまうことがあります。ホーム画面に新しいページを追加して、好きなようにカスタマイズすることができます。

ホーム画面上の何もない領域を長押しすると、ホーム画面編集モードになります。以下の操作を実行できます。

- **新しい画面ページの追加:** 新しい画面ページを追加するには、画面の左右どちらかにある **+** をタップします。
- **空の画面ページの削除:** ページを削除するには、**×** をタップします。
 - i** 画面ページ上にアプリのアイコンまたはウィジェットがある場合、そのページを削除することはできません。

- **画面ページの並べ替え**: 移動する画面ページを長押しして、該当する場所にドラッグします。
- **デフォルトのホーム画面ページの設定**: ホーム画面の上部にある  をタップすると、その画面ページがデフォルトのホーム画面ページとして設定されます。

ホーム画面の壁紙の設定

デフォルトの壁紙を変えたいことがあります。お気に入りの写真をホーム画面の壁紙として設定し、ホーム画面をカスタマイズできます。

 **設定** を開いて、**ホーム画面と壁紙** > **壁紙** に移動します。以下の操作を行うことができます。

画像をホーム画面の壁紙として設定する: **ギャラリー** をタップするか、またはお好みの画像を選択し、画面の指示に従って **ロック画面**、**ホーム画面**、もしくは **両方** を選択します。

ギャラリーで写真を壁紙として設定: 素敵な写真を壁紙として設定したいときがあります。  **ギャラリー** で、お気に入りの写真を開いて、**⋮** > **登録** > **壁紙** に移動し、画面上の指示に従ってホーム画面の壁紙としてその写真を設定します。

ホーム画面のウィジェットの管理

ホーム画面でウィジェットを簡単に管理したいと思ったことはありませんか？ホーム画面のウィジェットを追加、移動、削除して、ホーム画面を整理し使いやすくなります。

ウィジェットの追加: ホーム画面上の何もない領域を長押しすると、ホーム画面編集モードになります。

ウィジェット をタップし、**ウィジェット** を長押ししてホーム画面上の何もない領域までドラッグするか、該当のウィジェットをタップします。



- i ホーム画面上にウィジェットを配置するための十分なスペースがあることを確認してください。スペースが足りない場合は、空の画面ページを追加するか、現在のホーム画面ページ上でウィジェットを配置できるスペースを確保してください。

ウィジェットの削除: ホーム画面上のウィジェットを長押しし、端末が振動したら、**削除** を選択します。

ウィジェットの移動: ホーム画面上のウィジェットを長押しすると、端末が振動します。ウィジェットを画面内の好きな場所にドラッグします。

アプリドローワーを使用したアプリの格納

ホーム画面上の1か所にアプリをまとめて格納して、すっきりとしたホーム画面にすることができます。ホーム画面でアプリドローワーを有効にすると、すべてのアプリをそこに格納して、ホーム画面のスペースを確保できます。

- i **設定** を開き、**ホーム画面と壁紙** > **ホーム画面のスタイル** に移動し、**ドローワー** を選択します。標準のホーム画面に戻すには、**標準** を選択します。

- i **アプリドローワー内のアプリのアイコンをホーム画面に追加する:** アプリドローワーを有効にした後、ホーム画面で  をタップして、アプリリストを開きます。アプリリストで、追加するアプリのアイコンを長押しし、端末が振動したら、そのアイコンをホーム画面上の目的の位置にドラッグします。

連絡先

連絡先の検索

 **連絡先** を開きます。連絡先リストでは、以下の方法で検索することができます。

 できる限り正確な検索結果を取得するには、端末ですべての連絡先が表示されるようにしてください。連絡先リストの画面で **⋮** > **設定** > **表示設定** に移動して、**すべての連絡先** をタップします。

- 横にあるインデックスをドラッグして、リストをスクロールします。
- 連絡先リストの上部にある検索バーに、連絡先の名前、頭文字、電話番号、またはメールアドレスを入力します。検索結果は、検索バーの下に表示されます。「John London」のように複数の検索キーワードを入力することもできます。すべてのキーワードに一致する連絡先が検出されます。
-  連絡先の検索時にエラーメッセージが表示された場合は、連絡先リストの画面で **⋮** > **設定** > **連絡先を整理** に移動してから、**インデックスデータを構築** > **OK** をタップします。

連絡先の管理

連絡先のインポートとエクスポート

機種変更した場合、既存の連絡先を新しい端末に移行する必要があります。

 **連絡先** を開いて **⋮** > **設定** > **インポート／エクスポート** に移動し、以下のいずれかの操作を行います。

- **連絡先のインポート**: ストレージからインポート、Bluetooth経由でインポート、または SIMからインポートを選択して、画面の指示に従います。
- **連絡先のエクスポート**: ストレージにエクスポート、SIMにエクスポート、または **連絡先の共有** を選択して、画面の指示に従います。デフォルトでは、**ストレージにエクスポート** を選択してエクスポートされた .vcf ファイルは、端末内部ストレージのルートディレクトリに保存されます。**ファイル** を開いて、エクスポートされたファイルを表示できます。

連絡先の管理

連絡先アプリでは、さまざまな機能を使って連絡先を管理できます。連絡先リストをシンプルにしたり、端末にある連絡先のみまたはSIMカードにある連絡先のみを表示したり、よく使う連絡先を見つけやすくすることが可能です。

重複する連絡先の統合: 連絡先リストに重複する連絡先がある場合、**重複した連絡先の統合** 機能を使って統合できます。連絡先リストで **⋮** > **設定** > **連絡先を整理** > **重複した連絡先の統合** に移動し、統合する連絡先を選択してから **統合** をタップします。

アカウント別の連絡先を表示する: 端末またはSIMカードにある連絡先だけを表示するには、**⋮** > **設定** > **表示設定** に移動して、連絡先を表示するアカウントを選択します。また、以下の操作を行うことができます。

- **簡易レイアウトの有効化**: 連絡先リストでプロフィールの写真、会社、役職を非表示にするには、連絡先リストの画面から  > **設定** > **表示設定** に移動して、**簡易表示** を有効にします。
- **連絡先のストレージ容量の確認**: 連絡先のストレージ容量を確認するには、連絡先リストから  > **設定** > **表示設定** に移動します。アカウント フィールドに、端末またはSIMカードで使用可能なストレージ容量とストレージの合計容量が表示されます。

連絡先をお気に入りに追加する: よく使う連絡先にすばやく簡単にアクセスできるように、よく使う連絡先をお気に入りに追加できます。連絡先リストでお気に入りに追加するエントリをタップし、**お気に入り** をタップして、お気に入り画面にそのエントリを追加します。

連絡先グループの管理

数名の同僚にまとめてメッセージを送信したり、連絡先のグループを作ったりする必要がありますか？スマートグループを使用すると、会社、都市、最近連絡した時間に基づいて連絡先が自動的にグループ化されるため、Eメールやメッセージを一斉送信できるようになります。

連絡先グループの作成: グループリストで  をタップして、グループ名(「家族」や「友人」など)を入力してから OK をタップします。画面の指示に従って連絡先を追加し、 をタップします。

スマートグループ連絡先にメッセージを送信する: グループリストの **グループ** セクションでグループを開き、 をタップしてメッセージを送信するか、 をタップしてEメールを送信します。

グループの編集: グループリストで、編集するグループを選択してから  をタップして連絡先を追加するか、 をタップして **メンバーを削除**、**グループ着信音**、**グループの削除**、または **名前を変更** を選択します。

グループの削除: グループリストで、削除するグループを長押ししてから **削除** をタップします。

ブラックリストへの連絡先の追加

連絡先をブラックリストに追加して、それらの連絡先から迷惑電話がかかってこないようにすることができます。

 **連絡先** を開いて、ブラックリストに追加する連絡先をタップしてから、 > **ブラックリストに追加** に移動します。端末により、ブラックリストに登録されている連絡先からの着信とメッセージが自動的にブロックされます。

ブラックリストの連絡先の表示:  **端末管理** を開いて **ブロック** に移動し、**ブラックリスト** をタップしてブラックリストを表示します。

ブラックリストから連絡先を削除する:  **連絡先** を開いて、ブラックリストから削除する連絡先をタップしてから、 > **ブラックリストから削除** に移動します。

通話／メッセージ履歴の消去

プライバシーを保護するために、消去機能を使用して連絡先ごとに通話／メッセージ履歴を消去できます。

 **連絡先** を開き、連絡先を選択して  > **履歴を消去** > **消去** に移動します。該当する連絡先のすべての通話／メッセージ履歴が消去されます。

電話

基本的な通話機能

発信

ダイヤル画面で、電話番号の一部を入力するか、連絡先の名前の最初の文字を入力します。端末が該当する連絡先を自動的に検索します。

 **電話** を開きます。ダイヤル画面で、電話番号を入力するか、連絡先の名前の最初の文字を入力します。端末で連絡先と通話履歴から該当する番号が自動的に検索されます。検索結果一覧から、電話をかける連絡先をタップします。端末をデュアルSIMでご利用の場合は、 または  をタップして発信します。連絡先のステータス(呼び出し中または転送が有効であるかどうかなど)を、画面上で確認できます。通話を終了するには、 をタップします。

 電話をかける番号をコピーしてからダイヤル画面を開き、 をタップし貼り付けを選択するとその番号で発信することができます。

電源ボタンを押して通話を終了する: 間違った電話番号にかけて、素早く通話を取り消したいと思うことはありませんか? こうした場合のために、**電源ボタンで通話を終了** を設定することができます。電話画面で  > **設定** > **その他** に移動し、**電源ボタンで通話を終了** を有効にすると、電源ボタンを押すだけですばやく通話を終了できるようになります。

緊急通報

緊急時には、画面がロックされている場合でも、端末の電源が入っていて圏内にいれば、緊急通報を行うことができます。

 緊急通報が利用できるかどうかは、現地の法規制やインターネットサービスプロバイダによって異なります。ネットワークの問題や、通信環境で障害が発生したりすると、緊急通報できない場合があります。緊急時の重要な通信は、端末だけに頼らないようにしてください。

 日本国内では、音声通話(IP電話を除く)対応のSIMカードを取り付けていない場合や、PINコードの入力画面、PINコードロック・PUKロック中には、緊急通報110番、119番、118番に発信できません。

 **電話** を開くか、ロック画面で **緊急通報** をタップして、自分の所在地の緊急番号を入力画面で入力し、 をタップします。電波状況が良好な場所で、端末がインターネットに接続されていて、位置情報サービスが有効になっている場合は、端末側で自動的に現在地を取得して画面に表示します。

着信転送による不在着信の回避

電話に出れない場合、着信を別の番号に転送できます。

 一部の通信事業者では、この機能に対応していない場合があります。

 **電話** を開いて  > **設定** > **着信転送** に移動します。端末をデュアルSIMでご利用の場合、SIM 1 または SIM 2 セクションで **着信転送** をタップし、転送方法を選択します。着信の転送先の番号を入力

し、その番号を確認します。端末で着信転送が有効になっている場合、着信は事前に設定された番号に自動的に転送されます。

通話履歴の削除

不要になった通話履歴は削除できます。

 電話 を開き、 をタップしてダイヤルパッドを非表示にします。次のいずれかの操作を行うことができます。

- **1つの記録の削除**: エントリを長押ししてから、履歴の削除 をタップします。
- **複数の記録の削除**:  > 複数の連絡先を削除 に移動し、削除するエントリまたは **すべて選択** を選択し、 をタップします。

国際ローミングを有効にして国際通話を行う

出張や休暇で海外にいるときは、端末でローミングが有効になっていれば、国番号をダイヤルせずに電話をかけることができます。

- 1 ご利用の通信事業者に連絡して、国際通話またはローミングサービスを有効にします。
- 2  電話 または  連絡先 を開いて電話をかけます。

VoLTE

VoLTE: 通話とデータ通信を同時に実行

VoLTE (Voice over LTE) では、通話とデータ通信サービスの両方を同じ4Gネットワーク上で実現できるため、通話中でもインターネットを使用できます。また、VoLTEにより通話確立までの時間が短縮し、より高品質の音声およびビデオ通話を利用できます。

ご利用の端末のSIMカードスロットは両方とも4G、VoLTEに対応しているため、SIMを切り替える必要はありません。

- **デュアル4G**: ご利用の端末のSIMカードスロットは両方とも4Gに対応しています。
- **デュアルVoLTE**: ご利用の端末のSIMカードスロットは両方ともVoLTEに対応しているため、HD通話 (高品質通話) をしながらインターネットを使用できます。

VoLTE を有効にして HD 通話を楽しむ

 ● デュアルSIM対応端末は、両方のSIMカードスロットでの4G、VoLTEの有効化に対応しています。

 **設定** を開いて **無線とネットワーク** > **モバイルネットワーク** に移動します。SIM1またはSIM2 (ご利用の通信事業者のネットワークで対応している場合) の設定エリアで、以下の操作を実行できます。

- **4Gの有効化**: 4G を有効にします。通信事業者によるカスタマイズ設定によっては、端末に 4G スイッチがない場合があります。これは、4Gがすでに有効になっており、手動でオンにする必要がないことを示しています。
- **VoLTE通話の有効化**: VoLTE通話 を有効にします。

UQ モバイルポータルアプリ

はじめに

UQ mobileのデータ通信の利用状況の表示、データチャージおよび各サービスの利用等を行うことができます。

i ご利用には、my UQ mobile IDとパスワードが必要です。初期値は次のとおりです。

my UQ mobile ID: UQ mobileお申し込み受け付け時に発行された「受付番号」。

パスワード: お申し込み手続き時に入力した「暗証番号」。

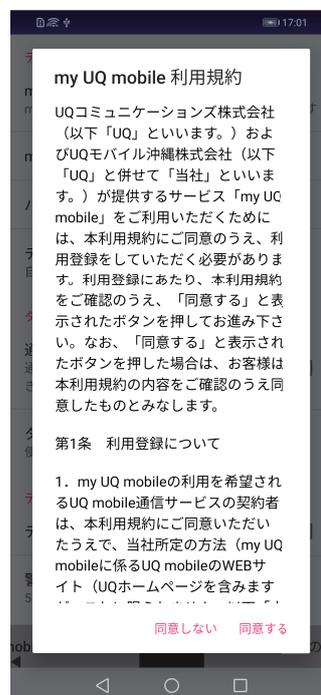
起動

ホーム画面をスワイプし、「UQ モバイルポータルアプリ」をタップする。

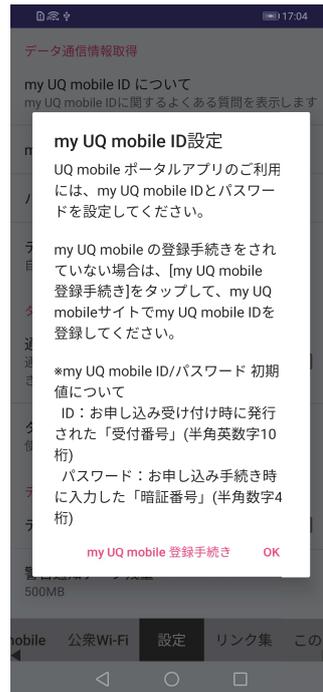
初期設定

i 以下の画面例はソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。

1 「同意する」をタップします。



2 「OK」をタップします。



3 my UQ mobile ID とパスワードを入力する。



あんしんフィルター for UQ mobile

はじめに

お子様がスマートフォンを安心してご利用いただけるよう、不適切と思われるWebページへのアクセスやアプリのご利用を制限するUQ mobileのフィルタリングアプリです。

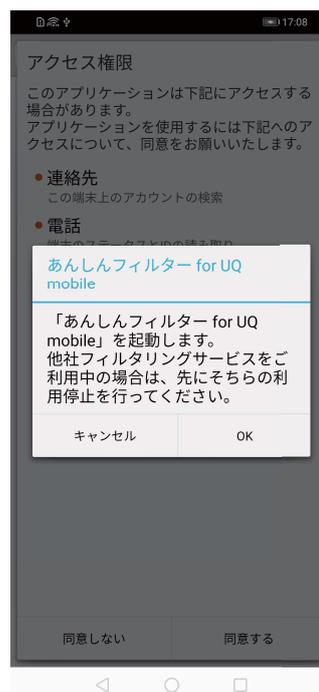
起動

ホーム画面をスワイプし、「あんしんフィルター for UQ mobile」をタップする。

初期設定

i 以下の画面例はソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。

1 「OK」をタップします。



2 「同意する」をタップします。



3 「許可」をタップします。



4 利用開始の手続きを開始します。

China Mobile 9:14

https://anshin-access.netstar-in...

あんしんフィルター

利用開始のお手続きを開始します

携帯電話番号とパスワードを入力してください。

携帯電話番号：
11桁の数字

パスワード：
8桁の英数字

ログイン

au powered by NetSTAR

カメラ

基本機能

カメラの基本機能を使用する

カメラの基本機能を覚えて写真をキレイに撮りましょう。

基本撮影モード:  **カメラ** を開きます。ビューファインダーで、 をタップして写真を撮影します。また、音量ダウンキーをカメラのシャッターボタンに設定することもできます。

カメラモードを選択する:  **カメラ** を開きます。ビューファインダーで、プリインストールされている中からカメラモードを選択します。

カメラのズームイン/ズームアウト: ビューファインダーの画面に指を2本添え、ピンチインで縮小したり、ピンチアウトで拡大したりします。カメラの光学ズームの上限を超えて拡大すると、画質が低下します。2本の指で画面に触れてズームイン/ズームアウトすると、画面の横にズームバーが表示されます。このズームバーでもズームイン/ズームアウトができます。

カメラの露出を調整する: 周囲の明るさに応じてカメラの露出が自動的に調整されます。露出を増やすと写真が明るくなり、減らすと写真が暗くなります。ビューファインダーで露出を手動で調整するには、画面をタップし、 アイコンを上下にドラッグします。

フラッシュをON/OFFにする: フラッシュは、暗所での撮影で明るくしたいときに使用します。ビューファインダーで  をタップし、次のいずれかのフラッシュモードを選択します。

-  **オート:** 周囲の明るさに応じてフラッシュが自動的にONまたはOFFになります。
-  **OFF:** フラッシュをOFFにします。
-  **ON:** フラッシュをONにします。
-  **常時ON:** ビューファインダーになっている場合は、フラッシュが常にONになります。

自動スマイルキャプチャ: ビューファインダーで  をタップし、**スマイルキャプチャ** を有効にします。ビューファインダー内で笑顔が検出されると、自動的に写真が撮影されるようになります。

ミュート撮影: ビューファインダーで  をタップし、**ミュート** を有効にします。

位置情報を有効にする: 写真を撮影すると位置情報が記録され、この位置情報に基づいて写真を検索できます。ビューファインダーで  をタップし、**GPSタグ** を有効にします。

カメラ設定の調整

カメラ設定画面では、必要に応じて様々なカメラ設定を調整できます。

笑顔を自動的に撮影する: 設定 で **スマイルキャプチャ** をオンにします。ビューファインダー内で笑顔が検出されると、自動的に写真が撮影されます。

構図を決めるのに役立つ補助グリッドを使用する

写真が歪んで見えたり、被写体が中心から外れたりしてイライラすることがあります。カメラの補助グリッド機能を使用すると、最適な構図で写真を撮影できます。

補助グリッドを選択するには、📷 **カメラ** を開き、⚙️ をタップして **設定** 画面を開きます。**カメラグリッド** をタップしてグリッドタイプを選択します。

三分割法: **グリッド** または **ファイグリッド** を選択します。4本のグリッド線が交差する点が写真の焦点です。いずれかの焦点に被写体を合わせると、魅力的な構図になります。



黄金スパイラル: **フィボナッチスパイラル(左)** または **フィボナッチスパイラル(右)** を選択します。らせんの中心が写真の焦点になります。被写体をこの焦点に配置すると、写真が自然な流れに沿っているように見えます。



プロモード

プロモードで風景写真を撮る

風景写真をもっと魅力的に、生き生きとしたものにしたいと思いませんか。プロモードを使用すると、個性的な風景写真を撮影できます。

 **カメラ** > **その他** > **プロ** を開いてプロモードに切り替えます。

被写体に合わせて測光モードを選択する: プロモード画面で  をタップし、シーンに合わせて適切な測光モードを選択します。

 : マトリックス

 : 中央

 : スポット

測光モード	適用シーン
マトリックス	広大な風景や海
中央	写真の中央にあり、背景より目立つ被写体
スポット	際立たせたい被写体が花や木など、比較的小さい場合

撮影シーンに応じた明るさの調整:

● **ISOの調整:** プロモード画面で ISO をタップし、ISOスライダーを左右にスワイプして値を変更します。

 過剰なノイズを防ぐため、ISO 400以下の設定をお勧めします。ISOの推奨値は、昼間は100 ~ 200、夜景では400以上です。

- **シャッター速度の調整**:プロモード画面で **S** (シャッター速度)をタップし、シャッター速度スライダースライドして、好みの値を中央にハイライト表示します。
 - **i** 動きのないシーン(山など)では、シャッター速度として1/80 ~ 1/125をお勧めします。動きのある被写体(波など)では、より速いシャッター速度(1秒未満)の使用をお勧めします。動いている被写体を撮影するときは三脚を使用するとよいでしょう。
- **露出補正の調整**:プロモード画面で **EV** をタップして、EVスライダースライドし、選択した値を中央にハイライト表示します。

オートホワイトバランスの調整:プロモード画面で **AWB** をタップし、AWBスライダースライドして、選択した値を中央にハイライト表示します。

- **i**
 - 直射日光が当たる場所で撮影する場合は、☀️ を選択してください。光が弱い場所では、☁️ を選択してください。
 - 色温度を調整するには、🌡️ をタップします。写真を暖色トーンやレトロな雰囲気にするには、K値を大きく設定します。寒い色合いや静寂、あるいは未来的な雰囲気を出すには、K値を小さく設定します。

被写体に合わせたAFの調整:プロモード画面で **AF** をタップし、AFスライダースライドして、好みのモードを中央にハイライト表示します。

AFモード	適用シーン
AF-Sモード	動きのないシーン(山など)
AF-Cモード	動きのあるシーン(流れる水や波など)
MFモード	際立たせる被写体(花のクローズアップなど)

端末を水平に保って撮影する:プロモードで、⚙️ をタップして、**水準器** を有効にします。この機能を有効にすると、ビューファインダーに水平の補助線が2本表示されます。点線と実線が重なると、カメラが水平に調整されたことを示します。

RAW形式画像の保存:プロモードで、⚙️ > **解像度** をタップして、**RAW形式** を有効にします。この機能を有効にすると、プロモードで撮影した写真がRAW形式とJPEG形式の両方で保存されます。

- **i**
 - プロモードでは、1つの設定を変更すると、他の設定も自動的に変更されることがあります。必要に応じてこうした設定を調整できます。
 - 上記の設定は、あくまでも目安です。実際の撮影状況に合わせてカメラ設定を調整するとお望みの効果が得られるでしょう。

プロカメラモードでポートレートを撮る

プロのようなポートレートを撮りたいと思うことはありませんか。プロモードを使用すると、カメラの設定を調整して、プロのようなポートレートを撮影できます。

- **カメラ > その他 > プロ** に移動します。

測光モードを選択する:ポートレートを撮影する場合は、 または  モードをお勧めします。被写体(顔など)がビューファインダーの中央になるようにします。

明るさの調整

- ISO:人物を撮影する場合は、過剰なノイズを防ぐため、ISOを低く設定することをお勧めします。実際の撮影環境に基づいてISOを調整してください。

シーン	推奨ISO値
屋外	100 ~ 200
屋内	400前後
夜間	400 ~ 800

- シャッター速度:暗所ではシャッター速度を遅くし、十分な明るさのある場所ではシャッター速度を速くします。動きのない被写体の場合はシャッター速度として1/80~1/125を使用し、動きのある被写体の場合は1/125以上のシャッター速度を使用します。
- 露出補正:被写体と背景が暗すぎる場合はEV値を大きくし、明るすぎる場合はEV値を小さくします。

ホワイトバランス:撮影シーンに適したホワイトバランスモードを選択します。直射日光が当たる場所で撮影する場合は、 を選択します。光が弱い場所では、 を選択します。

フォーカス:人物撮影では、マニュアルフォーカス(MF)モードを選択することをお勧めします。写真の中でピントを合わせて際立たせる部分(顔など)をタップしてから、撮影します。

-  ● プロカメラモードでは、1つの設定を変更すると、他の設定も自動的に変更されることがあります。
 - 上記の設定は、あくまでも目安です。実際の撮影状況に合わせてカメラ設定を調整するとよいでしょう。

ライトペインティングモード

ライトペインティング:光の軌跡を撮影する

ライトペインティングモードでは、遅いシャッター速度に自動的に設定し、露出時間を長くして光の軌跡を撮影します。このモードでは、幻想的な雰囲気の良い美しい写真を撮影できます。

-  ● カメラ > その他 > ライトペインティング を開いてライトペインティングモードに切り替えます。

ライトペインティングモードには、さまざまな被写体と光の状態に対応した4種類のクリエイティブな撮影モードがあります。

- テールライトトレイル:夜間に車のライトの軌跡を撮影します。
- ライトグラフィティ:暗い場所で移動する光源の軌跡を撮影します。
- シルキーウォーター:流れる水の様子をシルクのように滑らかに撮影します。
- スタートラック:夜空の星の軌跡をとらえた美しい写真を撮影します。



テールライトレイルを使用して都会の夜景を撮影する

テールライトレイルでは、夜間の車のテールライトを芸術的に撮影できます。

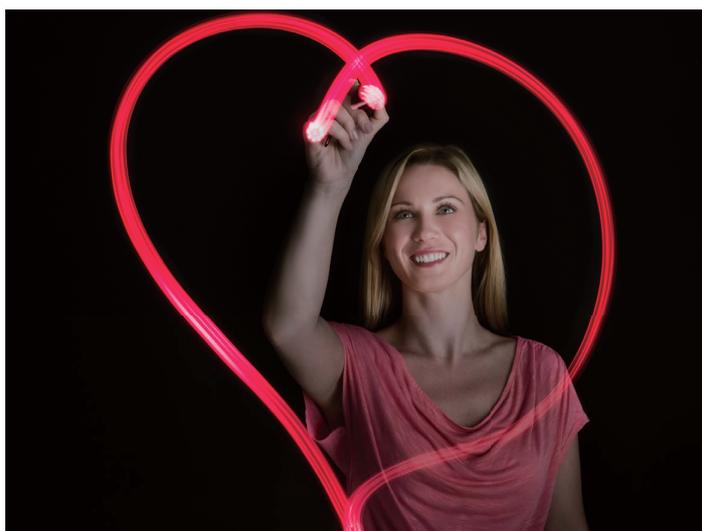
- **i** ある程度距離を置いた位置で、被写体のやや上から撮影するとよいでしょう。画像が露出過多にならないよう、車のヘッドライトがカメラに直接向かないようにしてください。
 - 撮影中に端末が動かないようにするために、三脚に端末を取り付けてください。
- **カメラ** > **その他** > **ライトペインティング** > **テールライトレイル** に移動します。端末をしっかりと持ち、**📷** をタップして撮影を開始します。画像のプレビューがビューファインダーに表示されます。終了したら、**🔴** をタップします。



ライトグラフィティを使用してライトパターンを作成する

ライトグラフィティでは、カメラの前で光源を動かして文字や図形を描くことができます。

- i
 - 他の光が入らない場所で、被写体の影が見えないことを確認してください。ペンライトやサイリウムなど、適切な色の明るい光源を選択してください。
 - 撮影中に端末が動かないようにするために、三脚に端末を取り付けてください。
- ▶
 - カメラ > その他 > ライトペインティング > ライトグラフィティ に移動します。端末をしっかりと持ち、▶ をタップして撮影を開始します。画像のプレビューがビューファインダーに表示されます。終了したら、▶ をタップします。



シルキーウォーターを使用して川や滝を撮影する

シルキーウォーターでは、滝や川をシルクのように滑らかに撮影できます。

- 水量の多い小川や滝を選んでください。
 - 撮影中に端末が動かないようにするために、三脚に端末を取り付けてください。
- 1 **カメラ** > **その他** > **ライトペインティング** > **シルキーウォーター** に移動します。
 - 2 端末をしっかりと持ち、 をタップして撮影を開始します。
 - 3 画像のプレビューがビューファインダーに表示されます。終了したら、 をタップします。



スタートラックを使用して星をキレイに撮影する

スタートラックでは、夜空の星の動きを撮影できます。

- 障害物や人工の光がない場所で、空が澄み切った夜に撮影するとよいでしょう。
 - 撮影中に端末が動かないようにするために、三脚に端末を取り付けてください。
- 1 **カメラ** > **その他** > **ライトペインティング** > **スタートラック** に移動します。
 - 2 端末をしっかりと持ち、 をタップして撮影を開始します。

- 3 画像のプレビューがビューファインダーに表示されます。終了したら、 をタップします。



その他の撮影モード

コマ抜きを使用して短いビデオを作成する

コマ抜きを使用すると、長時間にわたって撮影した画像を短いビデオに圧縮することができ、花の開花や雲の動き、車の流れ、夜空の星の動きなどを見ることができます。

-  コマ抜きの録画時間は長くすぎないようにしてください。電池残量やストレージ容量が不足するおそれがあります。
 - コマ抜き録画中は、丈夫な三脚を使用して端末を安定させてください。
- コマ抜き撮影を開始する前に、被写体の光が十分であること、カメラの焦点が合っていることを確認します。背景にある関係のないものを撮影しないよう、カメラの位置を慎重に決めます。
 -  **カメラ** > **その他** > **コマ抜き** に移動します。 をタップすると録画が開始します。
 -  をタップすると録画が終了します。
 - ギャラリー に移動して、コマ抜きビデオを再生します。
 -  システムによって最適な再生速度が設定されます。録画速度や再生速度をユーザーが手動で調整することはできません。

アニメーション写真の撮影

写真をもっと魅力的に、生き生きとしたものにしたいと思いませんか。アニメーション写真により、より臨場感のある写真を撮影できます。

アニメーション写真では、シャッターボタン押下前後の約1秒間のシーンをアニメーションとして撮影できます。この写真をギャラリーで閲覧すると、シャッターボタンを押した瞬間に撮影された静的な写真を見るだけでなく、動的な写真と音声を再生することもできます。

アニメーション写真の撮影:  **カメラ** を開き、画面上部の  をタップした後、 をタップして撮影します。

アニメーション写真を表示する: 撮影したアニメーション写真は、JPG形式で **ギャラリー** に保存されます。 **ギャラリー** > **アルバム** > **カメラ** に移動します。 アイコンで写真をタップし、写真の上部の  をタップして、アニメーション効果を表示します。再生が終了すると、アニメーション写真は自動的に停止します。また、再生を停止するには、画面をタップします。

アニメーション写真を共有する:  **ギャラリー** > **アルバム** に移動し、共有するアニメーション写真をタップし、 をタップします。次に、共有方法を選択し、画面の指示に従って共有を完了します。

 アニメーション写真は、Wi-Fi、Bluetooth、Huawei Shareなどの方法で直接共有できます。アニメーション写真の効果を再生するには、アニメーション写真の撮影に対応したHuawei端末を受信端末として使用する必要があります。アニメーション写真をサードパーティ製アプリまたは対応していない端末と共有する場合、アニメーション写真は静的な画像として表示されます。

ギャラリー

写真の管理

写真の編集

撮影した写真は、編集してさらに見映えをよくしたくなるものです。ギャラリーの編集機能を使用すると、トリミングや回転、様々な効果(落書き描画、ウォーターマークのカスタマイズ、フィルタなど)を適用して写真をさらに印象的にすることができます。

 ギャラリー に移動し、編集する写真を選択して  をタップすると、写真の編集画面になります。次の機能を使用して、写真を編集することができます。

- **写真の回転:**  をタップし、角度つまみをスライドさせて、写真の回転角度を自由に調整できます。また、**回転** または **鏡** をタップすると、写真を90° 回転させたり、左右を逆にしたりできます。
- **写真のトリミング:**  をタップし、グリッドツールボックスまたはその端をドラッグして選択します。また、固定トリミング率を選択し、グリッドツールの端をドラッグして写真をトリミングすることもできます。
- **フィルタ効果の追加:**  をタップしてフィルタ効果を選択します。
- **色の保持:**  をタップし、画面の指示に従って、保持する色を選択します。色を保持するよう選択した領域が強調表示されます。
- **写真をぼかす:**  をタップして、ぼかしモードを選択し、スライダーをドラッグすると、ぼかしのレベルを調整できます。
- **写真効果の調整:**  をタップして、写真の明るさ、明暗差、彩度、その他のパラメータを調整できます。
- **ポートレート写真のビューティー効果:** ポートレート写真が自動検出されると、ビューティー機能が自動的に作動します。写真の編集画面で  をタップすると、**スムージング**、**コンシーラー**、**細面**、**目元を洗練** などの機能を適用して、さらに魅力的なポートレート写真にすることができます。
- **モザイク写真の作成:**  をタップして、モザイク効果とサイズを選択し、モザイク写真を作成できます。
- **写真に手書きで落書きする:**  をタップして、ブラシと色を選択し、写真に落書きを追加できます。
- **ウォーターマークの追加:**  をタップして、ウォーターマーク(時刻、場所、天気、ムードなど)を選択し、写真をカスタマイズできます。
- **タグの追加:**  をタップし、注釈スタイルとフォント書式を選択して、写真に情報を付け加えることができます。

写真やビデオの閲覧と共有

古い写真やビデオを閲覧すると、大切な記憶がよみがえります。写真やビデオは端末のギャラリーに保存されています。写真を撮影時刻や撮影場所別に表示したり、アルバム別に表示したりできます。

写真を全画面で表示する:  ギャラリー を開いて写真をタップすると、写真が全画面モードで表示されます。画面をもう一度タップすると、メニューが非表示になります。写真を全画面モードで表示しているときには、次の操作を実行できます。

- **写真やビデオに関する基本情報の表示:** 写真またはビデオを上にもう一度スワイプすると、その写真またはビデオの基本情報が表示されます。
- **写真のズームインとズームアウト:** 画面に2本の指を置いてピンチアウトすると写真にズームインし、ピンチインするとズームアウトします。写真の解像度が画面の解像度より高い場合は、2本の指を使って写真にズームインし、指を画面から離すと、写真を最大2倍に拡大できます。
- **撮影パラメータの表示:** ⓘ をタップし、詳細情報ウィンドウを上下にもう一度スワイプすると、ISO(感度)、EV(露出補正)、解像度、その他の写真の詳細な撮影パラメータが表示されます。
- **写真の名前の変更:** ⋮ > **名前を変更** に移動して新しい名前を入力します。
- **写真を連絡先の写真またはホーム画面の壁紙として設定する:** ⋮ > **登録** に移動し、写真を **壁紙** または **連絡先の写真** として設定します。

写真やビデオの共有:  ギャラリー を開き、任意のアイテムを長押しして選択画面を表示し、共有するアイテムを選択します。次に、 をタップして共有方法を選択し、画面の指示に従って共有操作を完了します。

撮影時刻別に表示: **写真** タブでは、写真やビデオが撮影時刻別に表示されます。写真を全画面モードで表示しているときに撮影日を表示するには、⋮ > **設定** に移動して **時間と場所を表示** を有効にします。**写真** タブでは、2本の指でピンチアウトすると画面がズームインし、ピンチインすると画面がズームアウトします。また月単位と日単位の表示を切り替えることができます。

撮影場所別に表示: **カメラ** 設定メニューで **GPSタグ** を有効にした状態で写真やビデオを撮影すると、写真やビデオを地図モードで表示できます。**写真** タブで  をタップすると、位置情報付きの写真やビデオが、地図上の対応する撮影場所に表示されます。また、画面を2本の指でピンチアウトすると地図がズームインし、撮影場所の詳細が表示されます。写真のサムネイルをタップすると、その場所で撮影されたすべての写真やビデオが表示されます。

アルバム別に表示: **アルバム** タブでは写真やビデオをアルバム別に表示できます。一部の写真やビデオは、システムで指定されているデフォルトのアルバムに保存されます。たとえば、カメラで録画したビデオは **ビデオ** アルバムに保存されます。スクリーンショットとスクリーン録画は **スクリーンショット** アルバムに保存されます。

スライドショーの再生: **写真** タブで ⋮ > **スライドショー** をタップすると、写真のスライドショーが自動的に再生されます。再生を停止するには、画面をタップします。

アルバムの整理

新しいアルバムに写真やビデオを追加する: **アルバム** タブで **アルバムの追加** をタップし、アルバム名を入力して、OK をタップします。写真やビデオを選択して、新しいアルバムに追加します。

写真やビデオの移動: 写真やビデオを様々な場所から同じ1つのアルバムに移動して、まとめて管理したり閲覧したりすることができます。移動元のアルバムを開き、写真またはビデオを長押しして、 **ア**

アイコンが表示されたら、移動する写真やビデオを選択します。 をタップして、移動先のアルバムを選択します。移動したアイテムは、元の場所からなくなります。

お気に入りの写真やビデオ:お気に入りの写真やビデオを個別に保存することができます。写真やビデオをお気に入りにすると、簡単に閲覧できるようになります。お気に入りにする写真やビデオを開き、

 をタップして **自分のお気に入り** アルバムに保存します。お気に入りにしたアイテムは、元の場所にも残ります。ただし、サムネイルに  アイコンが表示されます。

アルバムを非表示にする:他人に見られたくない大切なプライベートアルバムがある場合は、非表示にしてプライバシーを確保することができます。アルバム タブで  > **アルバムを非表示** に移動し、非表示にするアルバムのスイッチをオンにします。

 **カメラ、ビデオ、自分のお気に入り、スクリーンショット** などのアルバムは非表示にできません。

写真やビデオの削除:写真またはアルバムを長押しして、 アイコンが表示されたら、削除するアイテムを選択して、 > **削除** に移動します。削除した写真やビデオは **最近削除したファイル** アルバムに保持され、システムから完全に削除されるまでの日数がタグで示されます。期限切れになる前に **最近削除したファイル** から写真やビデオを完全に削除するには、完全に削除する写真やビデオを選択してから、 > **削除** に移動します。

削除した写真やビデオの復元:**最近削除したファイル** に移動して写真またはビデオを長押しし、 アイコンが表示されたら、復元するアイテムを選択して  をタップします。それらが元のアルバムに復元されます。元のアルバムが削除されている場合は、自動的に新しいアルバムが作成されます。

端末管理

最適化の使用

端末の動作が遅くなってきたと感ずることがあります。マルウェアや他のセキュリティの脅威に対する脆弱性が心配になることもあります。最適化を使用すると、端末の動作がよりスムーズになり、セキュリティの脅威からも保護されます。

 **端末管理** を開いて、**最適化** をタップします。端末では、全体のパフォーマンス、セキュリティ、電池のパフォーマンス、および端末管理が自動的に最適化されます。最適化のオプションをカスタマイズすることもできます。最適化の使用は推奨されています。これにより端末の動作が速くなり、セキュリティリスクの確認が行われ、消費電力が最適化され、不明な電話番号からの電話や迷惑電話が監視およびブロックされます。

モバイルデータ通信量の管理

追加料金がかからないようにモバイルデータの通信量を管理します。

 **端末管理** を開いて **データ通信量** をタップし、データ使用統計を表示するか、スマートデータセーバーを有効にします。

- **今月のデータ通信量**: 各アプリのデータ使用状況を確認します。
- **ネットワークアクセス**: 各アプリのインターネット接続権限を管理します。
- **スマートデータセーバー**: データ節約モードを有効化して(バックグラウンドのアプリがモバイルデータを使用しないようにします)、データアクセス制限のないアプリを選択します。

ウイルススキャンの有効化

不適切な広告を開いたり、不正なリンクをタップすると、端末がトロイの木馬やマルウェアに感染し、気づかぬうちにインストールされて個人情報盗まれる可能性があります。ウイルススキャンを実行すると、潜在的な脅威を特定して除去し、端末を保護することができます。

ウイルススキャンはデフォルトで有効になっています。次の方法で確認できます。 **端末管理** を開いて、**ウイルススキャン** をタップします。**安全** アイコンが表示されれば、お使いの端末は安全だということです。

 ウイルススキャンの通知はデフォルトで有効になっています。ウイルス対策スキャンを30日を超えて実行していない場合に、通知を受け取ります。

メッセージとEメール

CosmoSia

はじめに

CosmoSiaは複数のアカウントに対応したメールアプリケーションです。

UQ mobileは、EメールアプリならびにSMSアプリとして、CosmoSiaの利用を推奨しています。

- UQのEメールサービスは、有料サービスにつき、別途お申し込みが必要です。詳細はUQお客さまセンターまたはUQホームページをご確認ください。

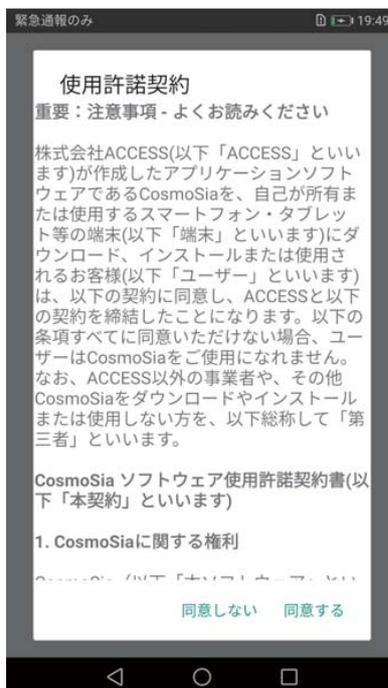
起動

ホーム画面をスワイプし、
「CosmoSia」をタップする。

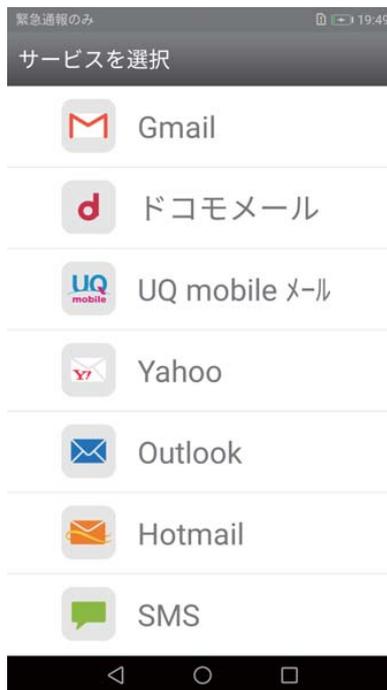
初期設定

- Wi-Fi通信をOFFにし、モバイル通信をご利用ください。
- 以下の画面例はソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。

1 「同意する」をタップします。



- 2 UQのEメールサービスにお申し込み済みの方は、「UQ mobile メール」を、お申し込みされていない方は「SMS」をタップします。



- 3 「許可」をタップします。



4 「許可」をタップします。



5 通信が完了すると、お客様情報が表示されます。ここからメールアドレスを変更できます。



6 「変更」をタップします。CosmoSiaをSMSのデフォルトアプリに設定します。



7 これでMMSがご利用可能になりました。また、SMSのアカウントも自動で生成されました。メールアドレスを変更した際には、右上の  から「メール設定画面」をタップし、メールアドレスが正しいかご確認ください。これで、CosmoSiaの準備ができました。Eメールおよびメッセージは、CosmoSiaから実施してください。

 メール設定画面を選択する際には、Wi-Fi通信をOFFにし、モバイル通信をご利用ください。



メッセージアプリ

メッセージの管理

メッセージアプリを使用すると、簡単にメッセージを確認・管理できます。

 **メッセージ** を開きます。メッセージリストで、連絡先または電話番号をタップすると、交換したメッセージが表示されます。未読のメッセージを開くと、システムによって電話番号、ウェブサイトのアドレス、Eメールアドレス、時刻、その他の情報が自動的に識別され、メッセージ内で強調表示されます。該当する情報をタップして、操作を開始します。

メッセージへの返信: テキストボックスにメッセージの内容を入力してから、 をタップします。

メッセージをお気に入りに追加する: 重要なメッセージを誤って削除してしまわないか心配なときがあります。メッセージを長押しし、画面の指示に従ってメッセージをお気に入りに追加するか、ロックすることができます。

メッセージの転送: メッセージを友人と共有したい場合、メッセージを長押しし、画面の指示に従ってメッセージを転送または共有します。

メッセージの削除: 大量のメッセージを管理するのは大変です。不要になったスレッドやメッセージを削除することで、メッセージリストをすっきりと整理できます。それには、削除するメッセージまたはスレッドを左にスワイプして  をタップします。通知メッセージを削除するには、メッセージまたはスレッドを長押しして編集画面を表示し、削除するメッセージまたはスレッドを選択してから、 > **削除** に移動します。削除したメッセージを復元することはできません。

メッセージに素早く返信する: 受信したメッセージに素早く返信する必要がありますか？通知パネルに表示された新着メッセージをタップすることで、素早く返信できます。

メッセージの検索: メッセージを素早く見つけるには、メッセージリストの検索バーにキーワードを入力すると、該当するメッセージが検索バーの下に表示されます。

先頭に固定する: 重要なメッセージをリストの先頭に固定するには、メッセージリストで該当するメッセージを長押しして選択してから、 をタップします。固定したメッセージは、通知メッセージの下に表示されます。

既読としてマークする: 毎日、大量の通知メッセージやグループメッセージを受信していますか？メッセージを既読としてマークするには、メッセージリストの画面で  > **全て既読にする** に移動するか、メッセージを左にスワイプして  をタップします。

メールアプリ

メールアカウントの管理

Huawei端末では、複数のメールアカウントを同時に管理できます。

 **メール** を開きます。以下の操作を行うことができます。

- **メールの確認:** 受信トレイ画面で  をタップし、メールアカウントを選択すると、メールの一覧が表示されます。下にスワイプすると、メール一覧の表示が更新されます。各メールを開いて参照、返信、転送、削除などを行えます。画面を左右にスワイプすると、前のメールまたは次のメールが表示されます。複数のメールを削除するには、1つのメールを長押ししてメールの管理画面に移動し、該当のメールを選択して、 をタップします。

- **メールの同期**: 受信トレイ画面を下にスワイプすると、メール一覧の表示が更新されます。 > **設定** に移動し、アカウントをタップして、**メールを同期する** を有効にします。自動的に同期するには、**同期スケジュール** をタップし、同期時間を選択して設定を完了します。
- **メールの検索**: メール一覧画面の検索バーをタップして、メールの件名や内容などのキーワードを入力します。
- **複数のメールアカウントの追加**:  > **設定** > **アカウントを追加** に移動し、メールサービスプロバイダを選択して、ユーザー情報を入力します。
- **メールアカウントの切替**: アカウント画面で  をタップし、アカウント名をタップして切り替えます。
- **メールアカウントの設定**: アカウント画面で  > **設定** に移動し、アカウントを選択して **アカウント名**、**優先アカウントにする**、または **アカウントを削除** を設定します。

メールアカウントの追加

端末に自分のメールアカウントを追加すると、いつでもメールを送受信でき便利です。メール設定時に特定の設定項目についてご不明な点がある場合は、メールアカウントの提供元にお問い合わせください。

個人用メールアカウントの追加:  を開き、メールサービスプロバイダを選択するか **その他** をタップして、メールアドレスとパスワードを入力した後、**サインイン** をタップして画面の指示に従ってアカウントを設定します。サーバーに自動的に接続され、サーバー設定の確認が行われます。

Exchangeアカウントの追加: Exchangeは、Microsoftが開発した企業向けの社内メールシステムです。会社のメールがExchangeサーバーを使用している場合、端末から自分の業務用メールアカウントにログインできます。 > **Exchange** に移動し、メールアドレス、ユーザー名、パスワードを入力して **サインイン** をタップした後、画面の指示に従ってアカウントを設定します。サーバーに自動的に接続され、サーバー設定の確認が行われます。

設定が完了すると、デフォルトでは **受信トレイ** 画面が自動的に開きます。

VIP メール連絡先の管理

たくさんのメールの中に埋もれている重要な連絡先からのメールを見逃さないようにする方法があります。重要な連絡先をVIPリストに追加することができます。VIP連絡先からのメールは、自動的に端末のVIPメールボックスに入ります。

 **メール** を開いて  > **設定** > **VIP連絡先** に移動します。VIPリスト画面から、**追加** > **作成** または **連絡先から追加** に移動します。

VIP連絡先の追加または削除: VIPリスト画面で、 または  をタップして、VIP連絡先を管理します。

カレンダー

カレンダーの操作

毎日を忙しく過ごす方には、Huawei端末の **カレンダー** アプリを使って、日々のスケジュールを管理することをお勧めします。



予定の作成: **31** カレンダーを開き、**+** をタップして、タイトル、場所、開始時間、終了時間などの予定情報を入力します。**通知を追加** に移動し、予定の通知を追加してから、**✓** をタップします。

予定の検索: カレンダー ページで **🔍** をタップし、タイトルや場所などの予定のキーワードを入力します。

カレンダーの設定: カレンダー ページで **☰** > **設定** に移動し、カレンダーの表示と通知をカスタマイズします。

天気予報の確認: **31** カレンダーを開いてビューまたはスケジュールの予定をタップすると、予定がある日の天気予報を表示できます。

会議の参加者の確認: **31** カレンダーを開いて会議の通知をタップすると、参加者を表示できます。

時計

時計の使用

時計には多数の便利な機能や情報があります。時計はアラーム、世界時計、ストップウォッチ、タイマーとして使用できます。



世界各地の時間の表示: ● 時計 に移動して **世界の時刻** タブにある **+** をタップし、都市の名前を入力するか、都市一覧から都市を選択します。⚙️ をタップして日時を設定します。

2つの地域の時間の表示: ● 時計 に移動してから **世界時計** タブの ⚙️ > **日付と時刻** に移動します。**デュアルクロック** を有効にし、**ホーム都市** をタップして都市一覧から住んでいる都市を選択します。



-  現在いる地域の時間がホーム都市と同じ場合、ロック画面には時間が1つだけ表示されます。

メモ帳

メモを管理して記録を整理する

重要なメモを共有したり、お気に入りになにかを追加したいことはないでしょうか。メモを管理して、レコードを整理します。

メモの共有: 会議のメモを同僚に送りたいことはないでしょうか。すべてのメモ または すべてのTo-do の一覧ページで、共有したいメモを開いてから、 をタップし、共有方法を選択して画面の指示に従います。

メモのお気に入りへの追加: 後で参照できるように、お気に入りにメモを追加したいことはないでしょうか。すべてのメモ の一覧ページで、メモを左にスワイプして  をタップします。または、お気に入りに追加したいメモを開いて、 をタップします。

メモの削除: 日付が古いメモを削除したいことはないでしょうか。すべてのメモ または すべてのTo-do の一覧ページで、メモを左にスワイプしてから  をタップします。または、メモを長押ししてオプションを表示し、削除したいメモを選択して、 をタップします。

メモの検索: メモをすばやく見つけたいことはないでしょうか。すべてのメモ の一覧ページにある検索バーをタップして、検索バーにキーワードを入力します。または、ホーム画面を下にスワイプして検索バーにアクセスし、検索バーにキーワードを入力します。

To-Doリストの生成: ショッピングリストを作成したいことはないでしょうか。メモ帳 ページで  をタップして、項目に入力してから、保存 をタップします。複数の項目を追加してTo-Doリストを生成します。

 項目の入力が完了したら、すべてのTo-do の編集ページに移動して、入力済み項目の左側の  を選択します。

手書きメモの追加: 図や手書きメモを手軽に保存したいことはないでしょうか。メモ >  に移動し、 をタップして、メモを作成し、 をタップして保存します。メモ帳で文章の作成や描画ができます。

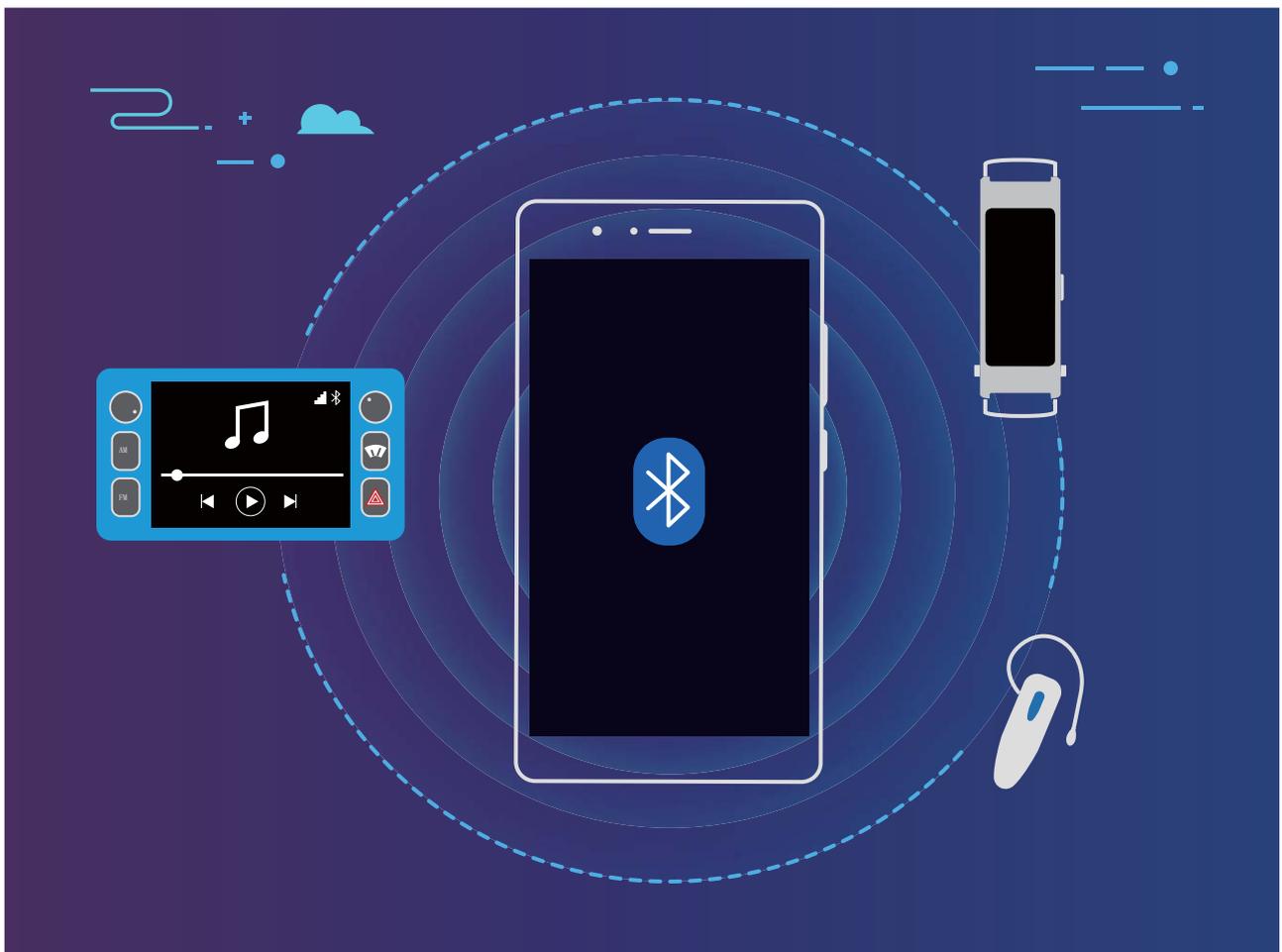
メモへのタグの追加: メモのカテゴリを簡単に表示したいことはないでしょうか。すべてのメモ の編集ページで、 をタップし、さまざまな色のタグを使用して内容別に分類し、メモを見やすくします。

デバイス接続

Bluetooth

端末の Bluetooth 機器への接続

Bluetoothを使用することで、端末をBluetoothヘッドセットや車内Bluetoothに接続して、運転中にナビを利用したり、音楽を聴いたりできます。また、端末をBluetoothウェアラブル機器に接続して、健康に関するデータを記録/管理することもできます。Bluetooth機器を端末に接続しても、消費電力が大幅に増加することはありません。



Huaweiの端末が使用するBluetoothプロトコルとその機能:

HFP、HSP	通話
A2DP	音楽の再生
AVRCP	音楽再生のコントロール
OPP	ファイルの転送
PBAP	連絡先の同期
MAP	テキストメッセージ(SMS)の同期

HID	Bluetoothキーボードとマウスの操作
PAN	テザリング
BLE	BLE (Bluetooth Low Energy) 機器への接続

Bluetoothを有効または無効にする: ホーム画面でステータスバーを下にスワイプし、ショートカットパネルを開きます。次に  をタップしてBluetoothを有効または無効にします。  を長押しすると、Bluetooth設定画面が表示されます。

Bluetooth機器のペアリング: Bluetooth機器の設定画面で **BluetoothをONにする** を有効にします。Bluetooth機器が他の端末から検出可能な設定になっていることを確認します。 **使用可能なデバイス** で、ペアリングする機器をタップし、画面の指示に従ってペアリングを完了します。

Bluetooth機器のペアリング解除: Bluetooth機器の設定画面で **BluetoothをONにする** を有効にします。ペアリングされている機器の名前の横にある  をタップし、**ペアリング解除** をタップします。

Bluetooth機器の名前の変更: Bluetooth設定画面で **BluetoothをONにする** を有効にします。 **端末名** をタップして機器の新しい名前を入力し、 **保存** をタップします。

Bluetoothヘルプの表示: Bluetooth設定画面で  をタップすると、車載システム、ヘッドセット、スピーカー、ウェアラブル機器、端末、タブレット、コンピュータとのBluetooth接続の確立方法に関する情報が表示されます。

Bluetooth によるデータの共有

Bluetooth経由で端末を別の端末に接続することで、データの共有、連絡先のインポートとエクスポート、インターネットテザリングの設定が可能になります。

Bluetoothによるファイルの送信: 端末が別の端末のBluetooth有効範囲内(10m)にあることを確認します。Bluetooth接続を確立して、2台の端末間でマルチメディアファイル、Webページ、連絡先、ドキュメント、アプリを共有できます。  **ファイル** を開き、送信するファイルを長押しして、 **その他** > **共有** >

Bluetooth に移動します。画面の指示に従ってBluetoothを有効にします。該当する端末が検出されたら (Bluetoothが有効で、その端末が他の端末から検出可能である必要があります)、端末の名前をタップすると接続が確立され、ファイルの送信が開始します。

Bluetooth経由でのファイルの受信: ホーム画面でステータスバーを下にスワイプし、ショートカットパネルを開きます。次に  をタップしてBluetoothを有効にします。ファイル転送通知で **受信** をタップすると、ファイルの受信が開始します。デフォルトでは、受信したファイルは **ファイル** の **bluetooth** フォルダに保存されます。

Bluetooth経由での連絡先のインポート/エクスポート:  **連絡先** を開き、 **⋮** > **設定** > **インポート/エクスポート** に移動して以下の操作を実行します。

- **連絡先のインポート:** Bluetooth経由で **インポート** をタップし、画面の指示に従って、該当する端末とのBluetooth接続を確立します。該当する端末の連絡先がこの端末に自動的にインポートされます。
- **連絡先のエクスポート:** **連絡先の共有** をタップし、共有する連絡先を選択して  をタップし、**Bluetooth** を選択します。画面の指示に従って、該当する端末とのBluetooth接続を確立します。選択した連絡先が、この端末から該当する端末に自動的にエクスポートされます。

Huawei Share

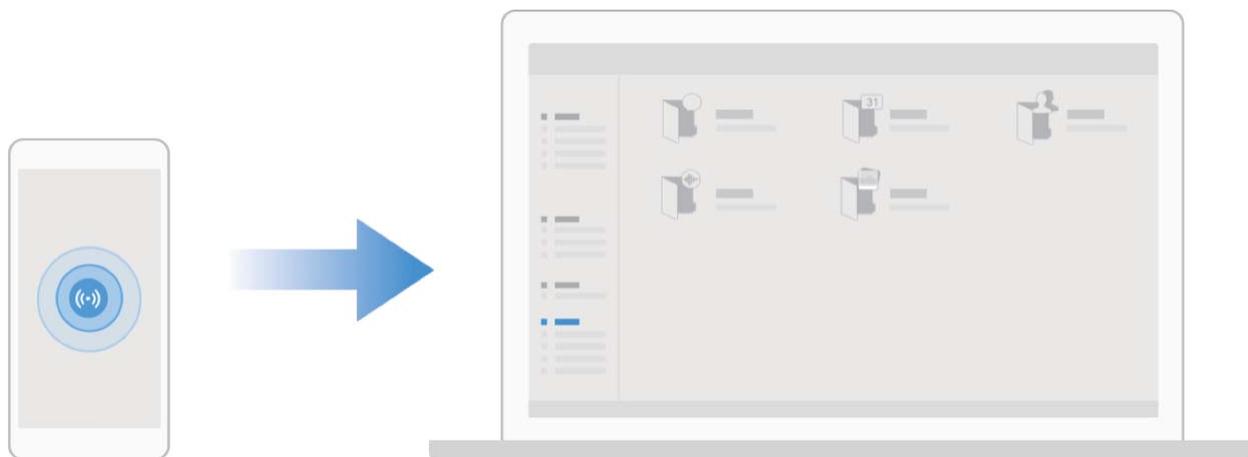
Huawei Share: すぐれたファイル共有方法

端末と他のモバイル端末間、または端末とコンピュータ間で素早くアプリを共有したり、写真やファイルを転送したいことがあります。Huawei Shareを使用すると、素早くアプリを共有し、端末、タブレット、コンピュータ間でファイルを無線で転送できます。

Huawei Shareは、以下の端末間のデータ転送に対応しています。

- モバイル端末とタブレット: Huawei Shareを使用すると、端末上の写真やファイルを、他のスマートフォンやタブレットと共有できます。共有する写真やファイルを長押しし、共有オプションからHuawei Shareを選択すると、モバイルデータ通信量を消費せずに簡単に共有できます。
- 端末とコンピュータ(WindowsまたはMac): Huawei Shareを使用すると、端末上の写真やファイルをコンピュータと共有することができ、コンピュータを使用して端末上の写真を編集することもできます。Huawei Shareでは、USBケーブルを使わずに端末とコンピュータ間でデータ転送ができます。

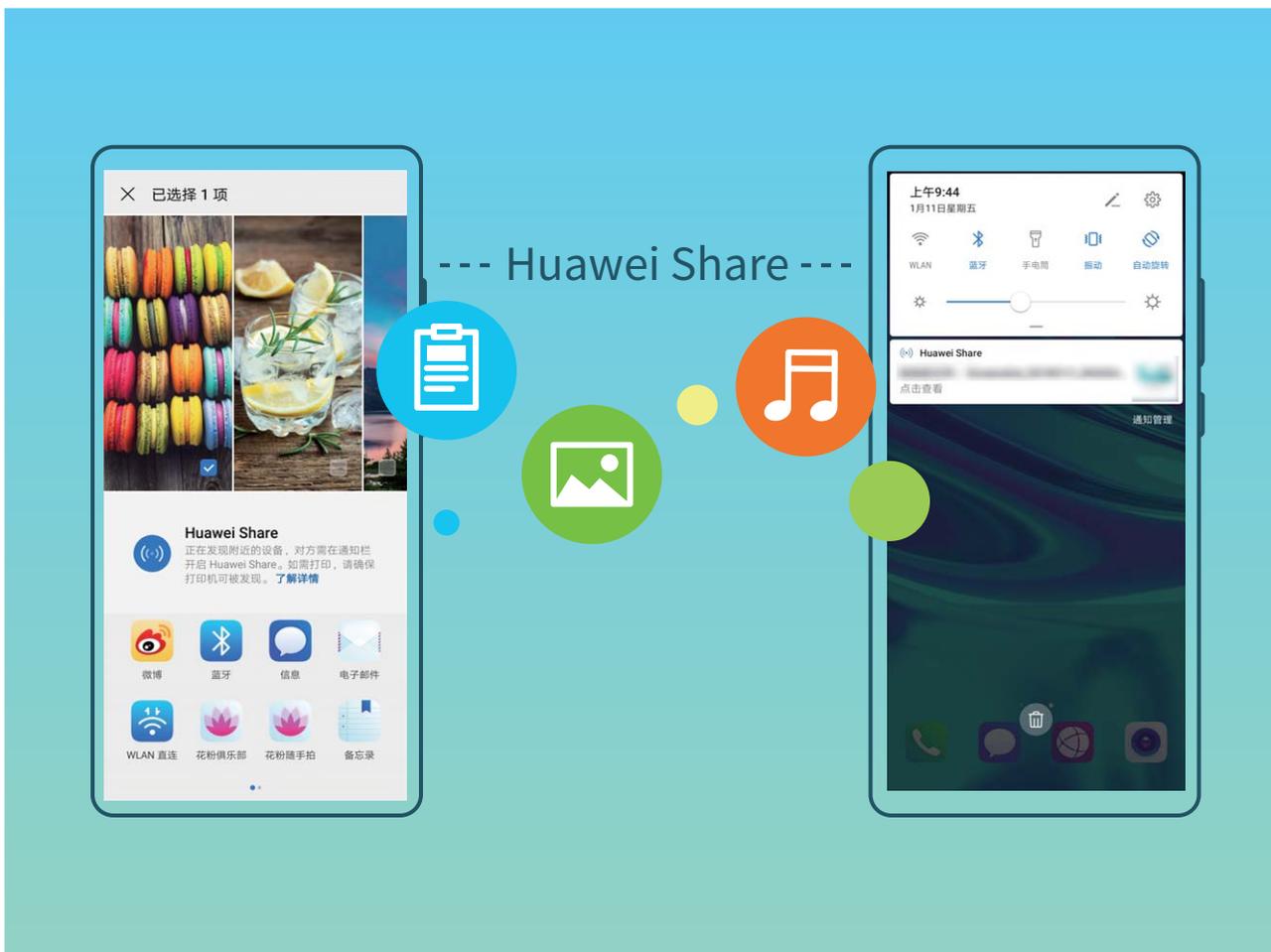
i ただし、端末とコンピュータの両方が、同じネットワーク(Wi-Fiネットワークなど)に接続している必要があります。



Huawei Share を使用して Huawei 端末間でファイルを素早く共有する

Huawei Shareを使用すると、Huawei端末間で写真やビデオ、その他のファイルを素早く転送できます。Huawei Shareでは、近くにあるHuawei端末をBluetoothで検出し、モバイルデータ通信を使用せずに、Wi-Fiでファイルを素早く転送できます。

- i Huawei Shareでは、データの転送にWi-FiとBluetoothが使用されます。Huawei Shareを有効にすると、Wi-FiとBluetoothが両方とも自動的に有効になります。



Huawei Shareを使用したファイルの送信: 他のHuawei端末に送信したいファイルを選択し、**共有** をタップします。近くにある端末のリストからファイル送信先の端末を選択し、ファイルを送信します。

Huawei Shareを使用したファイルの受信: ステータスバーを下にスワイプしてショートカットパネルを開き、(i) をタップしてHuawei Shareを有効にします。ファイル転送通知が表示されたら、**承諾** をタップします。デフォルトでは、受信したファイルは **ファイル** の **Huawei Share** フォルダに保存されます。

- i 2台のHuawei端末が同じHUAWEI IDを使用してログインしている場合、確認は必要ありません。

Huawei Share を使用して端末とコンピュータ間でファイルを転送する

Huawei Shareを使用すると、端末からコンピュータ(Windows/Mac)に写真やファイルを簡単に転送することができます。USBケーブルは必要ありません。

-  ● Huawei Shareでは、データの転送にWi-FiとBluetoothが使用されます。Huawei Shareを有効にすると、Wi-FiとBluetoothが自動的に有効になります。
- データ転送中に、端末とコンピュータが同じネットワーク(Wi-Fiネットワークなど)に接続されていることを確認します。

端末上のファイルをWindowsコンピュータと共有する

-  **設定**を開き、**デバイス接続** > Huawei Share をタップして Huawei Share を有効にします。コンピュータ上に**表示される名前**を記録しておきます。
- PCでネットワークフォルダを開き、コンピュータ上に**表示される名前**をダブルクリックします。
- パスワードを入力します。パスワードは **デバイス接続** > Huawei Share > **コンピュータでの確認** で確認できます。
- アルバムまたは内部ストレージを表示します。

端末上のファイルをMacコンピュータと共有する

-  **設定**を開き、**デバイス接続** > Huawei Share をタップして Huawei Share を有効にします。コンピュータ上に**表示される名前**を記録しておきます。
- MacからFinderを開き、記録しておいた **コンピュータ上に表示される名前**をダブルクリックします。
- 新しいユーザーの登録を選択し、ユーザー名とパスワードを入力します。パスワードは **デバイス接続** > Huawei Share > **コンピュータでの確認** で確認できます。
- アルバムまたは内部ストレージを表示します。

Huawei Share を使用したワンタッチ印刷

旅の写真や仕事のファイル、子供の宿題を端末ですぐに印刷するにはどのような方法があるでしょうか。Huawei Shareを使用すれば、ワンタッチで印刷できます。HUAWEI Discover Protocol(HDP)をサポートしているプリンタが近くにあれば、端末ですぐに認識され、便利なワンタッチ印刷サービスを使用できます。

Huawei Shareのワンタッチ印刷機能の使い方は簡単です。印刷するファイルを選択し、**共有**をタップするだけです。HUAWEI Discover Protocol(HDP)をサポートしている近くのプリンタは、端末ですぐに認識されます。プリンタの名前をタップし、プレビューインターフェースでパラメータを調整し、**印刷**をタップします。

-  ● 現在Huawei Shareでは画像とPDFファイルのワンタッチ印刷がサポートされています。
- 現在Huawei Shareでは、すべてのMopria認証済みプリンタでのワンタッチ印刷がサポートされています。今後追加されるプリンタモデルのサポートに関しては、最新の更新情報をご覧ください。

セキュリティとプライバシー

顔認証

顔認証を有効にするための顔情報の登録

顔認証を使用すると、端末を顔にかざすことで端末のロックをすばやく解除できます。

- ⚠️ ● 画面のロック解除パスワードが3日以上連続で入力されていない場合、または端末がリモートでロックされていたり、再起動された場合、顔認証は使用できません。
- 顔認証を使用して端末のロックを解除する場合は、目を開いたまま顔を端末にまっすぐ向け、端末から20cm ~ 50cm離して顔を合わせます。顔を正確にスキャンできるように、暗い場所や顔に直射日光が当たる場所ではこの機能を使用しないでください。

- 1  **設定** を開きます。セキュリティとプライバシー > 顔認証 に移動し、ロック画面のパスワードを入力します。
 -  ロック画面のパスワードを設定していない場合は、画面の指示に従って設定してください。顔認証が利用可能なのは、ロック解除方法が **パターン**、**6桁のPIN**、**4桁のPIN**、**カスタムPIN**、または **パスワード** に設定されている場合のみです。
- 2 **スムーズな顔認証のために、端末持ち上げによる画面起動を有効にする** を選択した場合、端末を取り上げて顔にかざすと、端末の画面が自動的に点灯して顔が認識され、画面のロックが解除されます。この機能を使用しない場合は、このオプションの選択を解除してください。**顔を登録** をタップし、画面の指示に従って顔情報を登録します。
- 3 顔認証の設定方法：
 - **ダイレクトロック解除**: 画面を点灯させます。端末で顔の特徴が認識され、一致すると画面のロックが解除されます。
 - **スワイプによるロック解除**: 画面を点灯させます。端末で顔情報が認識された後、指でロック画面をスワイプすると端末のロックが解除されます。
 - **スマートロック画面の通知表示**: **スライドしてロックを解除** および **スマートロック画面の通知** を有効にした場合、端末で顔の特徴が認識されるまで通知の詳細情報はロック画面に表示されません。
 - **アプリロックへのアクセス**: **アプリロックへのアクセス** を有効にすると、顔認証機能を使用してアプリやロックされたアプリにアクセスできます。

顔データの削除

顔認証を使用していない場合や顔データを再登録したい場合、現在の顔データを削除できます。

- 1  **設定** を開き、セキュリティとプライバシー > 顔認証 に移動し、画面上の説明に従って、ロック画面のパスワードを入力します。次に、**顔データを削除** をタップし、画面上の説明に従って、現在の顔データを削除します。

端末持ち上げによるロック解除

 **設定** を開いて **セキュリティとプライバシー** > **顔認証** に移動します。顔データを登録する場合、スムーズな顔認証のために、**端末持ち上げによる画面起動を有効にする** を選択し、顔認証方法を **ダイレクトロック解除** に設定します。設定が完了したら、端末を持ち上げるだけで画面のロックを解除できるため、パスワードや指紋認証が不要になります。

顔データ登録時に **スムーズな顔認証のために、端末持ち上げによる画面起動を有効にする** が選択されていない場合、後でこの機能を設定できます。 **設定** を開き、**セキュリティとプライバシー** > **顔認証** に移動して、顔認証方法を **ダイレクトロック解除** に設定します。次に、 **設定** を開いて、**スマートアシスト** > **モーションコントロール** > **持ち上げる** に移動し、**端末起動** を選択します。

指紋

指紋認証:素早い操作とセキュリティの向上

指紋認証を使用すると、ご利用の端末のロックを素早く解除できるだけでなく、個人情報のセキュリティも向上します。

指紋を使用すると、以下の操作を実行できます。

- **ワンタップでの画面ロック解除**:PINコードやパターンでの画面ロック解除は面倒なものです。指紋を使用すると、ワンタッチで画面のロックを素早くセキュアに解除できます。
- **プライベートファイルへのアクセス**:Safeボックスやロックしたアプリのパスワードを忘れてたり、知らない人に知られたりすると大変です。Safeボックスやロックしたアプリに指紋でのアクセスを設定すると、ファイルやアプリの安全性を確保し、自分だけがアクセスできるようになります。



指紋のショートカットを使用した素早い端末操作

写真のシャッターボタンに手が届かないときや、素早く着信に応答したり、アラームを止めたりしたいときがあります。指紋センサーを使うことで、指1本でスムーズに写真を撮影したり、電話に出たりすることができます。指紋認証は不要です。

 **設定** を開いて **セキュリティとプライバシー** > **指紋ID** に移動します。ここから、次の機能に対して指紋のショートカットを有効にできます。

- **写真やビデオの撮影**: カメラのビューファインダー画面で指紋センサーを長押しすると、写真またはビデオを撮影できます。
- **着信への応答**: 指紋センサーを長押しすると、着信に応答できます。
- **アラームの停止**: 指紋センサーを長押しすると、アラームを止められます。
- **通知パネルの表示**: ポートレートモードで指紋センサーに指をあてて下にすべらすと通知パネルが表示され、2回タップすると通知がクリアされ、上にすべらすと通知パネルが閉じます。
- **画像の閲覧**: フルスクリーンモードで画像を表示しているときに指紋センサーを左右にスワイプすると、別の画像を表示できます。

指紋の登録

ご利用の端末に指紋を登録すると、パスワードの代わりに指紋で画面のロックを解除したり、Safeボックスやアプリロックにアクセスしたりすることができます。

- ⚠️ 指紋によるロック解除は、ロック解除方法が **パターン**、**PIN**、**パスワード** に設定されている場合にのみ使用できます。端末を再起動した後や指紋が認識されない場合は、画面のロック解除パスワードを使用して端末のロックを解除する必要があります。
- 指紋を登録する前に、指が汚れていたり、濡れたりしていないことを確認してください。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **セキュリティとプライバシー** > **指紋ID** > **指紋管理** > **ロック解除方法を変更** に移動して、**パターン**、**4桁のPIN**、**カスタムPIN** または **パスワード** を選択してから、画面の指示に従ってロック解除パスワードを設定します。
- 3 ロック解除パスワードを設定した後、**新しい指紋** をタップして指紋を登録します。
- 4 指先を指紋センサーの上に置きます。端末が振動するまで、センサーを軽く押します。指先のさまざまな部分を使用して、この手順を繰り返します。
- 5 登録完了後、**OK** をタップします。

画面のロックを解除するには、指紋センサーの上に指先を置きます。

指紋の追加または変更

端末には最大5つの指紋を登録できます。指紋を削除したり、名前を変更したりすることもできます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **セキュリティとプライバシー** > **指紋ID** > **指紋管理** に移動します。
- 3 画面のロック解除パスワードを入力して、画面の指示に従って指紋の設定画面を開きます。
- 4 指紋リスト セクションでは、以下の操作を実行できます。
 - **新しい指紋の登録**: **新しい指紋** をタップして新しい指紋を登録します。
 - **指紋の名前の変更または削除**: 登録済みの指紋をタップして、名前を変更または削除します。
 - **指紋の識別**: **指紋認識** をタップして、登録した指紋を確認または選択します。

指紋を使用してプライベート情報に素早くアクセス

Safeボックスのプライベート情報やロックしたアプリにアクセスするたびにパスワードを入力するのは面倒なものです。指紋を使用すると、プライベート情報へのアクセスが簡単になります。この方法は、便利で安全です。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **セキュリティとプライバシー** > **指紋ID** に移動します。
- 3 画面のロック解除パスワードを入力して、画面の指示に従って指紋の設定画面を開きます。**Safeボックスへのアクセス**、**アプリロックへのアクセス** を有効にしてから、画面の指示に従ってパスワードを入力します。

これで以下の操作を行うことができます。

- **指紋によるSafeボックスへのアクセス**:  **ファイル** を開いて **Safeボックス** をタップすると、指紋を使用してSafeボックスにアクセスできます。

- **アプリロックでロックされたアプリへの指紋によるアクセス:** 指紋を使用して、ホーム画面のロックされたアプリを開くことができます。

位置情報サービスの有効化/無効化

位置情報に対する権限をアプリに許可すると、アプリは常に端末の位置情報を取得できるようになります。悪意のあるアプリが端末の位置情報を取得すると、損害を被ったり不正が行われたりする危険にさらされます。位置情報サービスは、必要に応じて有効/無効にすることができます。プライバシーを保護し、セキュリティを確保するために、アプリに許可されている権限を定期的に監視・管理してください。

位置情報サービスの有効化/無効化:  **設定** を開いて **セキュリティとプライバシー** > **位置情報サービス** に移動し、**現在地にアクセス** を有効または無効にします。位置情報サービスを有効にする際には、適切な測位モードを設定することもできます。位置情報サービスを無効にすると、プリインストールされているソフトウェア(端末探索など)を除き、端末のすべてのアプリとサービスが位置情報を収集・使用できなくなります。これらのアプリを使用しようとする、システムから位置情報サービスを有効にするよう求められます。

-  機能は通信事業者によって異なる場合があります。
 - Huaweiは、個人情報を特定して収集するためではなく、ユーザーに必要な機能とサービスを提供する目的でのみ位置情報データを使用します。

屋内測位の支援機能の設定:  **設定** を開いて **セキュリティとプライバシー** > **位置情報サービス** > **詳細設定** に移動し、Wi-FiおよびBluetoothのスキャンを有効または無効にします。Wi-FiネットワークとBluetooth端末のスキャンによって、屋内測位の精度が向上します。

アプリロックの有効化

アプリロック機能では、WeChat、Alipay、その他の重要なアプリに対してパスワードを設定することができます。端末を再起動したり画面のロックを解除したりしてから初めてアプリを開くときに、アプリロックパスワードの入力を求められます。アプリロックによって、プライベート情報をより強固に保護し、端末上の重要なアプリへの不正なアクセスを防止できます。

アプリロックの有効化:  **設定** を開きます。**セキュリティとプライバシー** > **アプリのロック** に移動します。アプリロックを初めて使用するときは、画面の指示に従ってパスワードを設定する必要があります。その後は直接アプリロックパスワードを入力できます。アプリロック画面で、保護するアプリに対してアプリロックを有効にします。ロックされたアプリを初めて開くときには、パスワードテキストボックスにパスワードを入力する必要があります。パスワードを忘れてしまった場合は、**パスワードを忘れたをタップ**し、パスワード保護の質問の答えを入力し、パスワードをリセットします。パスワード保護を設定していない場合は、**パスワードを忘れた** オプションは使用できません。

-  端末のロック解除用に指紋や顔認証を設定し、初めてアプリロックを開く場合、画面上の説明に従って指紋や顔認証をアプリロックに関連付けることで、より簡単にアプリのロックを解除できます。

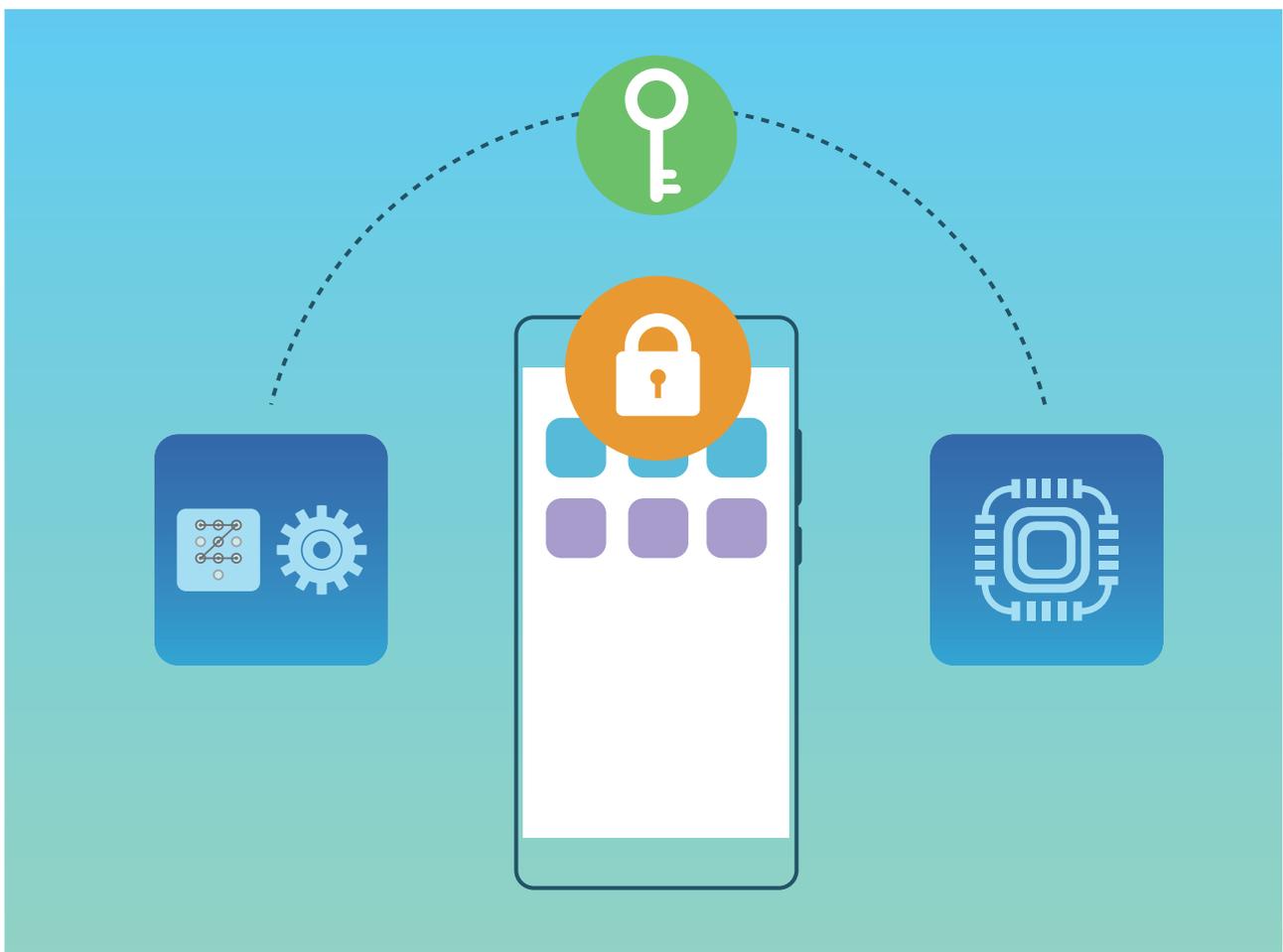
アプリロックパスワードとパスワード保護の変更: アプリロック画面で  をタップし、パスワードを変更または **パスワード保護を変更** をタップすることで、アプリロックパスワードやパスワード保護を変更できます。

高度なデータ保護: プライバシーの保護

端末を紛失したり、端末の盗難に遭った場合、写真、銀行の口座情報、他のプライベートデータが流出する可能性があります。Huaweiの端末は、セキュリティチップに加えて、信頼できるルートキーやロック画面のパスワードの組合せによる保護機能を備えています。データがメモ리카ードに格納されているか、内部ストレージに格納されているかに関係なく、高いレベルの保護が提供されます。

より強力な暗号化および予防手段: Huaweiの端末では、データが端末から切り離されたときに、データの復号化に使用できないハードウェアキーを使用しています。信頼できるルートキーに基づいて、暗号化されたコンポーネントがメモリ制御チップに組み込まれ、ハードウェアのデータ保護機能を強化しています。これは、プライベートデータを保護するためのロック画面のパスワードと連動して機能します。

PrivateSpace、マルチユーザー、暗号化されたメモ리카ードのファイル、他の機能を使用して写真、個人情報、他の個人データを暗号化する場合、データを復号化する唯一の方法は、信頼できるルートキー、ロック画面のパスワード、セキュリティチップを同時に解除することです。一部の端末では、メモ리카ードがサポートされていません。



バックアップと復元

端末のリセット

キャッシュや未処理のファイルが長期間にわたって蓄積すると、端末の処理速度が遅くなる場合があります。そんなときは、端末をリセットすることで、キャッシュされたファイルをすべて消去し、端末の初期設定に戻すことができます。

ネットワーク設定のリセット: Wi-Fi、モバイルデータ通信、Bluetoothの設定(テザリングやBluetoothペアリング情報を含む)を元に戻すことができます。端末の他の設定は変更されず、データやファイルも削除されません。

 **設定** を開き、**システム > リセット > ネットワーク設定のリセット** に移動して **ネットワーク設定をリセット** をタップし、画面の指示に従って設定をリセットします。

すべての設定を元に戻す: 端末の初期ネットワーク設定と指紋認証/顔認証のデータおよびロック画面のパスワードをリセットすることができます。端末探索やHUAWEI IDの設定はリセットされず、データやファイルも削除されません。

 **設定** を開き、**システム > リセット > 全ての設定をリセット** に移動して **全ての設定をリセット** をタップし、画面の指示に従って設定をリセットします。

初期化する: アカウント設定、システム設定、アプリデータ、インストールされているアプリ、曲、画像、ドキュメントなど、端末のメモリとストレージに保存されているすべてのデータを削除し、端末を初期化することができます。端末を初期化する前にデータをバックアップしてください。

 **設定** を開き、**システム > リセット > 端末をリセット** に移動して **リセット** をタップし、必要に応じて画面のロック解除パスワードを入力し、画面の指示に従って端末を初期化します。

Wi-Fi とネットワーク

Wi-Fi

Wi-Fi+の概要

Wi-Fi+はWi-Fiネットワークにインテリジェントに接続し、モバイルデータ通信量を節約します。端末が既知のWi-Fiネットワークまたは無料Wi-Fiネットワークを検出すると、自動的にWi-Fiをオンにしてそのネットワークに接続します。また、端末はエリア内で最適なネットワークを自動的に選択して、最適なインターネット接続を実現します。



Wi-Fi+を有効にすると、端末で次の操作が実行できます。

- **最適なネットワークを自動的に選択して接続する:** 現在地の電波強度に基づいて、以前に接続したことがあるWi-Fiネットワーク、無料ネットワーク、またはモバイルデータネットワークから自動的に選択して接続します。

i 以下のステータスバーのアイコンで接続状態を確認できます。

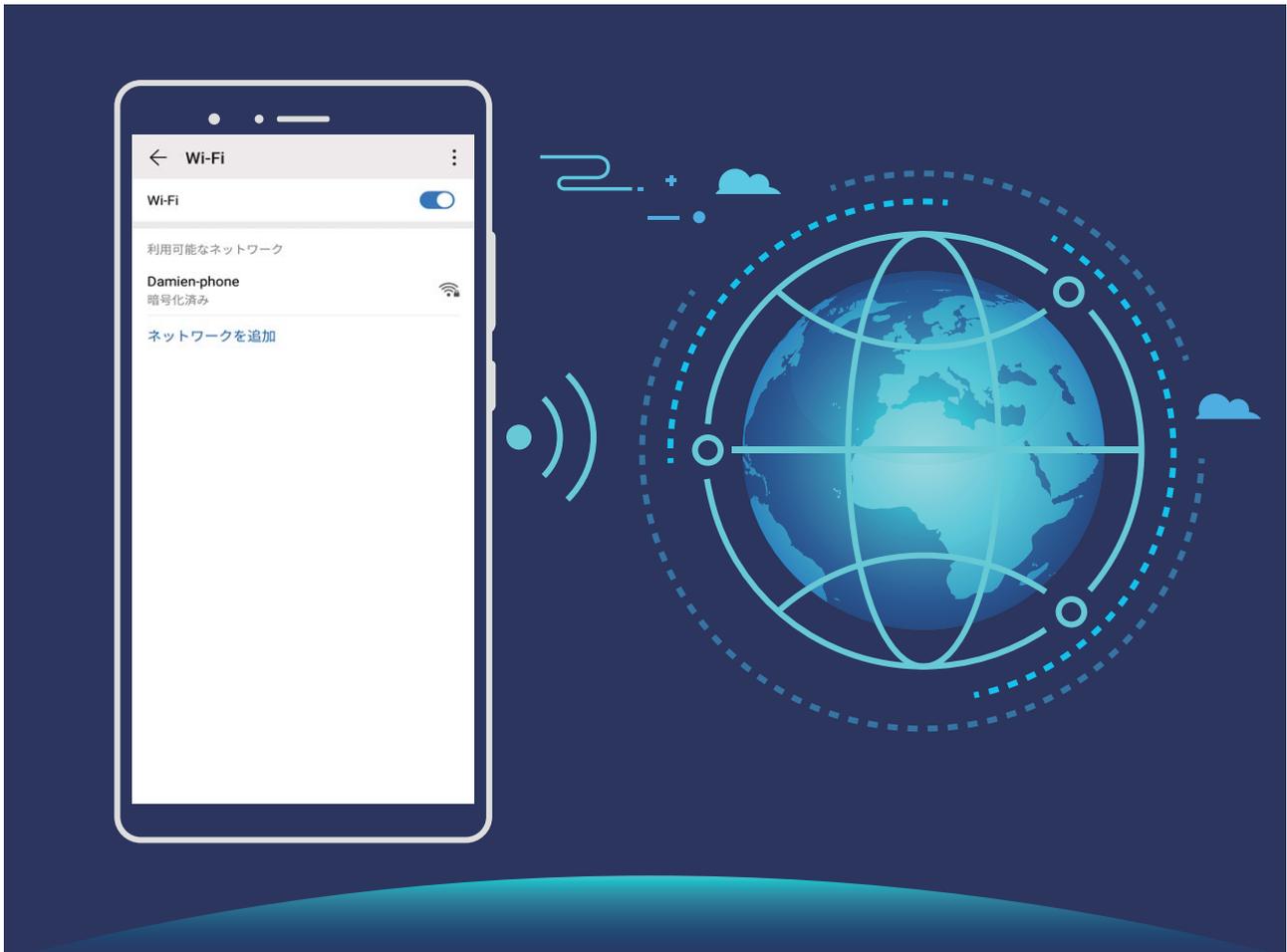
-  アイコンは、ご利用の端末がWi-Fiでインターネットに接続されていることを示します。
- アンテナの左下の  アイコンは、ご利用の端末がモバイルデータ通信でインターネットに接続されていることを示します。

- **Wi-Fiの自動オン**: 以前に接続したことがあるWi-Fiネットワークに基づいて、特定の場所でWi-Fiが自動的に有効になります。これにより、端末が新しいネットワークを常に検索する必要がなくなります。
- **利用可能なネットワークの品質の評価**: 現在利用可能なネットワークアクセスポイントを評価し、インターネットに接続できないネットワークに端末が自動接続することを防ぎます。

Wi-Fi への接続

端末をWi-Fiネットワークに接続することで、モバイルデータを効率的に保存できます。

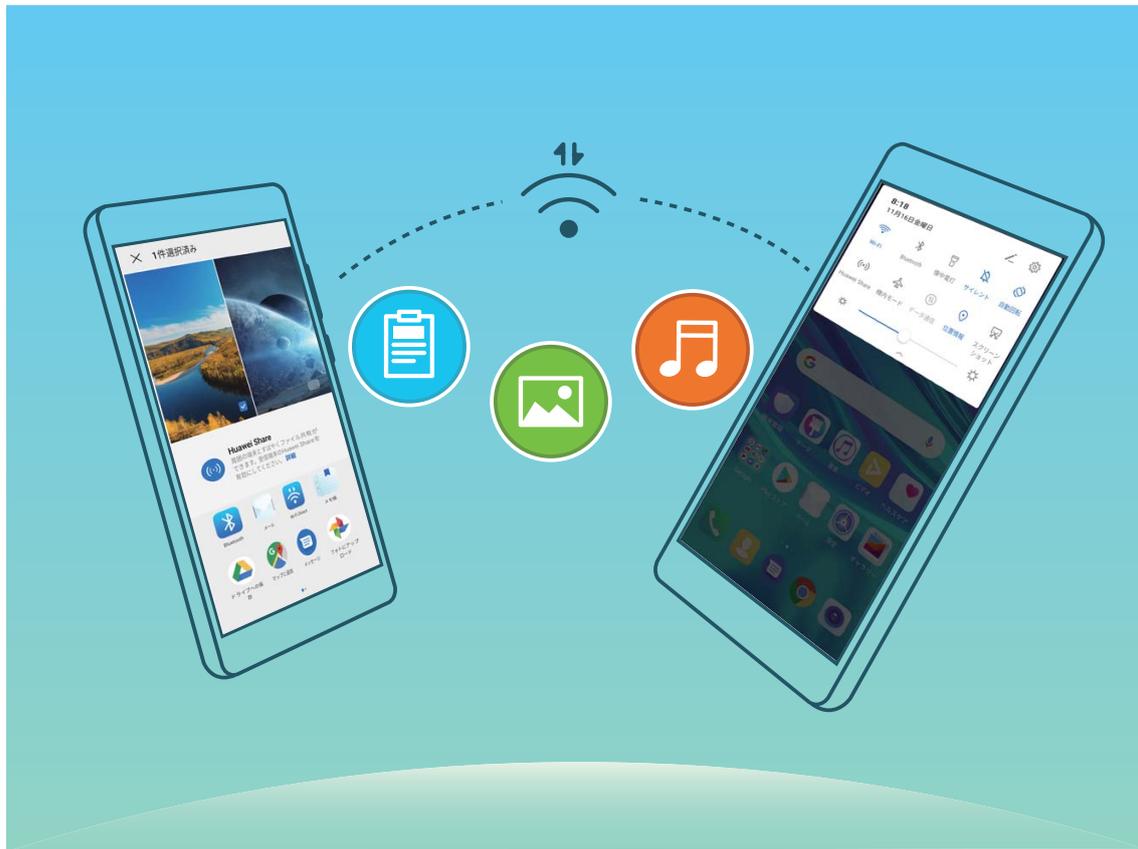
- ① 個人データや金融情報への不正アクセスなどの潜在的なセキュリティリスクを防ぐため、公衆Wi-Fiネットワークに接続するときには十分な注意が必要です。



Wi-Fiネットワークへの接続:  **設定** を開き、**無線とネットワーク** > **Wi-Fi** に移動し、**Wi-Fi** を有効にします。Wi-Fiネットワークをタップしてアクセスし、ネットワークパスワードを入力するか、必要に応じて認証情報を入力します。または、メニューの一番下までスクロールし、**ネットワークを追加** をタップし、画面の指示に従ってネットワークアクセスポイントの名前とパスワードを入力し、そのポイントを追加します。

Wi-Fi Direct によるデータ転送

Wi-Fi Directでは、Android端末間でデータを迅速に転送できます。Wi-Fi DirectはBluetoothよりも高速であり、端末をペアリングする必要がありません。短い距離でサイズの大きいファイルを転送するのに適しています。



Wi-Fi Directでのファイルの送信:  **ファイル** を開き、送信するファイルを長押しして、**その他** > **共有** > **Wi-Fi Direct** に移動します。送信先の端末が検出されたら、その名前をタップします。接続が確立され、ファイル転送が始まります。

Wi-Fi Directでのファイルの受信: Wi-Fi を有効にします。Wi-Fi設定画面で  をタップし、検出を有効にします。ファイル着信通知を受信したら、**受信** をタップして転送を開始します。デフォルトでは、受信したファイルは **Wi-Fi Direct** フォルダ内の **ファイル** に保存されます。

インターネット接続

端末から簡単にWi-Fiネットワークに接続できます。

Wi-Fi ネットワークへの接続

- 1 ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。
- 2  を長押しして、Wi-Fi設定画面を開きます。
- 3 Wi-Fiをオンにします。現在の場所で、端末で利用可能なすべてのWi-Fiネットワーク一覧が表示されます。
- 4 接続先となるWi-Fiネットワークを選択します。暗号化されたネットワークを選択した場合には、Wi-Fiパスワードの入力が必要です。

モバイルデータ通信経由での接続

- ① モバイルデータ通信を使用する前に、高額なデータ通信料金の発生を避けるため、通信事業者のデータ通信プランに加入していることを確認してください。
- 1 ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。
 - 2  をタップして、モバイルデータ通信を有効にします。
- ② インターネット接続が不要な場合は、モバイルデータ通信を無効にしてデータ通信量を減らし、バッテリーを節約してください。

他の端末とのモバイルデータ通信の共有



Wi-FiアクセスポイントまたはBluetooth経由で他の端末とモバイルデータ通信を共有できます。

Wi-Fiアクセスポイントを使用したモバイルデータ通信の共有:  **設定** を開き、**無線とネットワーク** > **テザリングとポータブルアクセス** > **ポータブルWi-Fiアクセスポイント** > **アクセスポイントを設定** に移動します。ネットワークの名前、暗号化タイプ、パスワードをWi-Fiアクセスポイントに設定してから **保存** をタップして、アクセスポイントでこのネットワークを使用できるようにします。

- ① 他の端末がアクセスポイントにアクセスして、無制限にデータ通信を共有することが心配になる場合があります。ポータブルWi-Fiアクセスポイント画面で **データ通信量の上限** をタップすると、セッションごとのデータ通信制限を設定できます。設定したデータ通信共有の制限に達すると、端末によってアクセスポイントが自動的に無効になります。

Bluetoothを使用したモバイルデータ通信の共有 : Bluetoothを使用してモバイルデータ通信を共有するには、端末間にBluetooth接続を確立する必要があります。  **設定** を開いて、**無線とネットワーク** > **テザリングとポータブルアクセス** に移動し、**Bluetoothテザリング** を有効にします。ペアリングした端末の **Bluetooth** 画面で、ペアリングした端末の横にある  をタップし、**インターネットアクセス** を有効にしてインターネット接続を確立します。これにより、モバイルデータ通信を共有できるようになります。

USBを使用したモバイルデータ通信の共有 : USBケーブルを使用して、端末をコンピュータに接続します。  **設定** を開いて **無線とネットワーク** > **テザリングとポータブルアクセス** に移動し、**USBテザリング** を有効にして、モバイルデータ通信の共有を開始します。

-  OSによっては、この機能を使用する前に、ドライバのインストールや、コンピュータ上での適切なネットワーク接続の確立が必要になる場合があります。詳細については、お使いのコンピュータのOSガイドをご参照ください。

アプリと通知

ツインアプリ:1 度に 2 つのソーシャルメディアアカウントにログイン

LINEやFacebookなどのSNSアプリに2つの異なるアカウントで同時にログインしてアカウントの切り替えごとにアプリを起動し直すことなく使用したいと思ったことはありませんか？ツインアプリ機能では、LINEやFacebookにおいて2つのアカウントで同時にログインし、仕事用とプライベート用で使い分けることが可能になります。

 ツインアプリ機能は、WeChat、QQ、LINE、Facebook、Snapchat、WhatsApp、Messengerでのみ有効です。この機能を使用する前に該当のアプリの最新バージョンをダウンロードしてください。

 **設定** を開きます。**アプリ > ツインアプリ** に移動して、必要に応じてWeChat、QQ、LINE、Facebook、Snapchat、WhatsApp、Messengerに対してツインアプリ機能を有効にします。

ツインアプリ機能を有効にしたら、ホーム画面上にWeChat、QQ、LINE、Facebook、Snapchat、WhatsApp、Messengerのアプリのアイコンが2つ表示されます。これは同時に同一アプリに対して2つのアカウントでログインできることを示しています。ツインアプリが有効になっているアプリのアイコンを長押しし、「閉じる」にドロップするとアンインストールの確認メッセージがポップアップされるので、OKをタップすると、ツインアプリ機能を無効にできます。

サウンドと表示

通知の鳴動制限モードの設定

通知の鳴動制限モードでは、選択外の連絡先からの着信時に着信音が消音され、選択した連絡先からの着信またはメッセージ受信の場合にだけ鳴動します。

 **設定** を開いて **サウンド** > **通知の鳴動制限** に移動します。 **今すぐ有効にする** スイッチをオンに切り替え、**通知鳴動制限モード** をタップして、以下のいずれかのオプションを選択します。

- **重要な連絡先からの着信とメッセージ: 優先度の高い通知のみ鳴動** を選択して **優先度の高い着信/通知を定義** をタップし、着信またはメッセージ受信を許可する連絡先を設定します。
- **許可 アラーム音: アラームのみ** を選択してアラーム音だけを許可します。
- **すべての鳴動の無効化: 鳴動させない** を選択して着信音とバイブレーションを無効にし、着信、メッセージ受信、アラームで画面が点灯しないようにします。
-  ● 一部のサードパーティ アプリでは、通知の鳴動制限モードを有効にしている場合でも音が鳴ることがあります。アプリ内の設定で、これらのアプリからの通知をミュートにしてください。

時間に関するルール: 設定した時間(週末や夜など)に鳴動を制限します。**時間帯** をタップして、時間と繰り返し間隔を設定し、**時間帯** スイッチをオンに切り替えます。

イベントルール: 会議やイベントの開催中に鳴動を制限します。**予定** をタップすることで、**通知の鳴動制限モード**が有効になります。

サウンドの設定

映画を観たり、ゲームをしたりするときには、端末のサウンド設定が自動的にステレオサウンドに切り替わって最適なオーディオ体験が実現します。また、さまざまな状況での着信音や音声通知を設定することもできます。

システム音量の調整: 音量ボタンを押すか、スライダーを動かすことでメディア音量をすばやく調整できます。 をタップしてサウンド設定画面を表示します。着信音、メディア、アラームの音量を調整できます。

 また、システム設定でも音量を調整できます。 **設定** を開いて **サウンド** をタップし、音量スライダーをドラッグすることで音量を調整します。

サウンドモード、バイブモード、マナーモードの切り替え: ステータスバーを下にスワイプして、ショートカットパネルを開きます。 をタップして、**サウンド**、**サイレント**、**バイブ** の各モードを素早く切り替えることができます。

キーパッドと通知音の有効化:  **設定** を開いて **サウンド** > **通知の鳴動制限を設定** > **その他のサウンド設定** に移動し、キーパッドと通知音を有効/無効にします。

端末をマナーモードに設定する: サウンド画面で、マナーモードを有効にします。サイレントモードを有効にした後、マナーモード時のバイブを有効にします。これにより、着信があったときに画面が点灯して端末が振動するようになります。

着信音と通知音のカスタマイズ: サウンド画面で、カスタム着信音を選択するか、通知を使用します。

その他の表示設定

ショートカットによる、よく利用する機能へのアクセス

アプリアイコンを長押しすることで、よく利用する機能のメニューが表示され、素早くアクセスできます。また、機能を長押しして、ホーム画面にドラッグすることでショートカットを作成することもできます。

- ① アプリアイコンを長押ししてもショートカットが作成されない場合、該当するアプリがホーム画面へのショートカット作成に対応していません。

ストレージ

ストレージクリーナーの有効化

ストレージの空き容量が少なくなると、端末は時間の経過とともに動作が遅くなる場合があります。メモリのクリーンアップを使用してストレージの空き容量を確保し、システム性能を向上させ、端末のスムーズな動作を維持できます。

 **端末管理** を開き、**クリーンアップ** をタップし、スキャンの結果に基づいてメモリとキャッシュをクリーンアップして、端末の性能を向上させます。クリーンアップ後もストレージの空き容量が少ない場合、スキャンの結果とクリーンアップの推奨事項に基づいて、ディープクリーンアップを実行し、より多くのストレージの空き容量を確保することができます。

スマートアシスタント

ユーザー補助

TalkBack による画面テキストの読み上げ

TalkBackでは、画面上でタップ、選択、または有効にした内容が読み上げられます。視覚障害を持つユーザーが端末を操作できるようにする便利なツールです。

- 1  **設定** を開き、**スマートアシスト > ユーザー補助 > TalkBack > ** に移動し、TalkBack設定画面を開きます。
- 2 TalkBack を有効にして OK をタップします。TalkBackを初めて有効にすると、端末でチュートリアルが起動します。チュートリアルをもう一度再生する必要がある場合は、 をタップしてTalkBack設定画面を開き、チュートリアルを起動します。
- 3  をタップし、**タッチガイド** を有効にします。**タッチガイド** が有効になると、端末でタップした内容が読み上げられます。

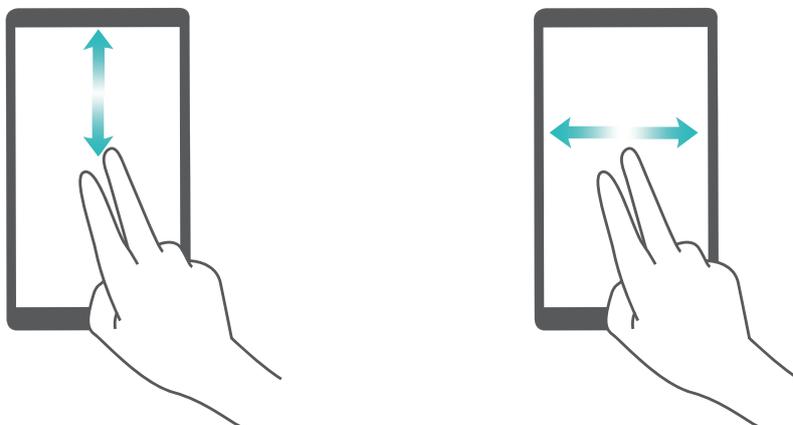
端末で画面の内容が急に読み上げられるのはなぜですか？この機能を無効にするにはどうしたらよいでしょうか？誤ってTalkBackを有効にした可能性があります。TalkBackを無効にするには、電源ボタンを長押しして、端末が振動したら、2本の指で画面に触れて3秒以上そのままにします。

TalkBack ジェスチャー

TalkBackでは、端末の操作に特別なジェスチャーを使用します。TalkBackが有効な場合、端末を操作するにはジェスチャーが必要です。

-  TalkBackを誤って有効にした場合にTalkBackを無効にするには電源ボタンを長押しし、端末が振動したら2本の指で画面に触れて、3秒以上そのままにすると無効になります。

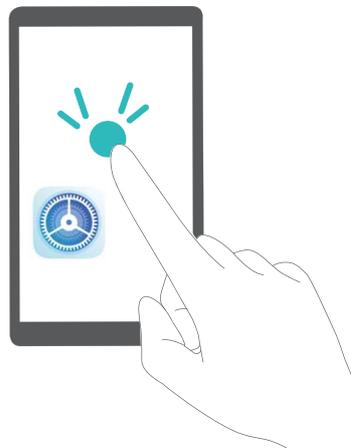
画面を操作する: 2本の指で上下にスワイプすると、メニューリストがスクロールします。左右にスワイプすると、画面間で移動できます。



アイテムを選択する: 1本の指でアイテムをタップして、選択します(アイテムは開きません)。端末で選択したアイテムの内容が読み上げられます。



アイテムを開く:1本の指で画面をダブルタップして、前の手順で選択した内容を確定します。



たとえば、**設定**を開くには、**設定** アイコンを1本の指で1回タップしてから、画面上の任意の場所を2回タップします。

色補正を有効にする

色補正設定では、端末で色覚異常の影響を補正できます。

-  色補正を有効にすると、色覚が正常なユーザーには一部の色がわかりづらくなる場合があります。
-  **設定**を開いて **スマートアシスト** > **ユーザー補助** > **色補正** に移動し、**色補正** を有効にします。**補正モード** をタップし、必要な色補正モードを選択します。

システム

ナビゲーションメニュー:どこからでも端末の機能にアクセス

端末でナビゲーションメニュー機能を有効にすると、ナビゲーションボタンを使用せずに、端末を片手で快適に操作できるようになります。

 **設定** を開きます。システム > システムナビゲーション > ナビゲーションメニュー に移動して、ナビゲーションメニュー を有効にします。○ が画面に表示されます。その後、任意の位置までドラッグします。ナビゲーションメニューでは次の操作が可能です。

- **戻る**: ナビゲーションメニューを1回タップすると1つ前のステップに戻り、2回タップすると2つ前のステップに戻ります。
- **ホーム**: ナビゲーションメニューを長押しして離すと、ホーム画面に移動します。
- **バックグラウンドアプリの表示**: ナビゲーションメニューを長押ししてから、左右にスワイプすると、バックグラウンドで実行されているアプリが表示されます。

一般設定

システム言語の変更

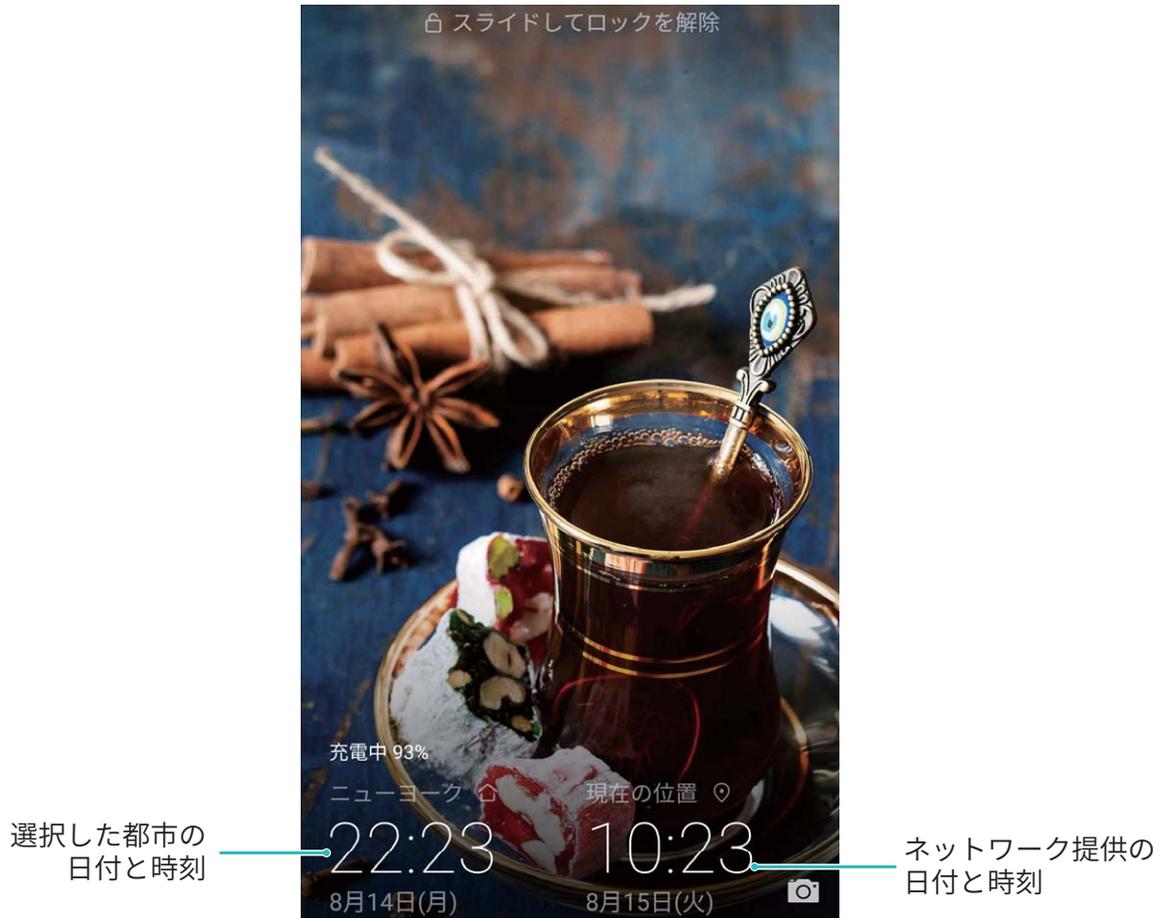
端末のシステム言語の変更は、簡単に行うことができます。

 **設定** を開いて システム > 言語と文字入力 > 言語 に移動し、システム言語を選択します。言語リストから言語が見つからない場合、**言語を追加** をタップして言語を追加します。

システムの時刻と日付の設定

海外への旅行時やSIMカードの変更時は、端末には現地のモバイルネットワークから提供された時刻と日付が自動的に表示されます。手動で時刻と日付を調整したり、時刻形式を変更したり、ロック画面にデュアルクロックを設定したりすることもできます。

-  **設定** を開いてシステム > 日付と時刻 に移動します。ここから、以下の操作を行うことができます。
- **時刻と日付の変更**: **自動設定** を有効にすると、端末の時刻と日付をモバイルネットワークと同期できます。**自動設定** を無効にすると、時刻と日付を手動で設定できます。
 - **タイムゾーンの変更**: **自動設定** を有効にすると、端末のタイムゾーンをモバイルネットワークと同期できます。**自動設定** を無効にすると、タイムゾーンを手動で設定できます。
 - **時刻形式の変更**: **24時間表示** を有効にすると、時刻形式を24時間に設定できます。**24時間表示** を無効にすると、時刻形式を12時間に設定できます。
 - **ロック画面でのデュアルクロック設定**: 海外にいる場合、端末には現地のモバイルネットワークから提供された現地の時刻と日付が自動的に表示されます。**デュアルクロック** を有効にして **ホーム都市** を設定すると、ロック画面にデュアルクロックを表示できます。一方には現地の時刻、もう一方には自国の時刻が表示されます。



端末でのドキュメントや写真の印刷

端末をWi-Fi経由でプリンターに接続すると、ドキュメントや写真を簡単に印刷できます。

- Mopriaでは、端末からMopria認証プリンターに直接印刷できます。プリンターは端末にWi-Fi経由で接続します。
- ご利用のプリンターがMopria認証プリンターではない場合、プリンターメーカーからご利用のモデル用のプラグインを取得してください。

1 端末とプリンターを同じWi-Fiネットワークに接続します。

- **プリンターのアクセスポイントへの接続:** プリンターに無線アクセスポイントがある場合、プリンターのマニュアルの指示に従ってアクセスポイントを有効にし、パスワードを設定します。端末で **設定** を開いて **無線とネットワーク** > **Wi-Fi** に移動します。Wi-Fi を有効にしてプリンターのアクセスポイントを選択し、画面の指示に従って接続を確立します。
- **Wi-Fi Directでの接続:** プリンターがWi-Fi Directに対応している場合、プリンターのマニュアルの指示に従ってこの機能を有効にします。端末で **設定** を開いて **無線とネットワーク** > **Wi-Fi** に移動します。Wi-Fi を有効にして > **Wi-Fi Direct** をタップし、検出されたデバイスのリストから使用するプリンターを選択します。
- **ルーターへの接続:** プリンターのWi-Fiを有効にして宅内のルーターに接続します。端末で **設定** を開いて **無線とネットワーク** > **Wi-Fi** に移動します。Wi-Fi を有効にしてルーターを選択し、画面の指示に従って設定を完了します。

- 2  **設定** を開きます。**デバイス接続** > **印刷** > **デフォルト印刷サービス** に移動して **デフォルト印刷サービス** が有効になっていることを確認します。検索結果からプリンターを選択して画面の指示に従い手動でプリンターを追加します。
- 3 これで端末から直接印刷できます。
 - **画像の印刷**: **ギャラリー** に移動します。印刷したい画像を開き、**その他** > **印刷またはPDF出力** に移動して、画面の指示に従い画像をプリンターに送信します。
 - **Webページの印刷**: 印刷したいWebページをブラウザで開いて、メニューから印刷オプションを選択します。
 - **ドキュメントの印刷**: オフィスアプリ等で印刷したいドキュメントを開いて、メニューから印刷オプションを選択します。
 - **メモの印刷**:  **メモ帳** を開きます。印刷したいメモを開き、**印刷** に移動して、画面の指示に従いメモをプリンターに送信します。

メモリおよびストレージのステータスの確認

長時間端末を使用すると、メモリとストレージがどのくらい残っているか心配になります。端末のメモリとストレージの情報を表示すると、メモリとストレージの使用状況を監視することができ、クリーンアップ実行の目安となります。

 **設定** を開いて **ストレージ** をタップし、メモリの使用状況を確認します。使用可能なストレージ容量に基づいて、適切なタイミングで空き容量を確保します。

空き容量の確保(推奨): **クリーンアップ** を選択すると、アプリの使用状況の詳細を表示できます。また、スキャン結果に基づき、推奨に従ってシステムのクリーンアップを実行したり、対象を指定してクリーンアップを実行したりできます。

システム更新

オンライン更新の実行

ご利用の端末では、新しいバージョンが利用可能な場合にシステムアップデートのダウンロードとインストールを要求するメッセージが表示されます。オンライン更新機能によって、素早く安全に端末を更新できます。

-  オンライン更新を実行する前に、ご利用の端末がインターネットに接続されていることを確認してください。オンライン更新には、インターネット接続が必要です。不要なデータ通信料が発生しないよう、Wi-Fiネットワーク経由で端末の更新を実施してください。
- 更新処理中に、ご利用の端末の電池残量が30%以上あることを確認してください。
- ファームウェアやシステムアップデートをインストールする際に、不正なサードパーティ製ソフトウェアを使用しないでください。これによって、端末が異常終了したり、個人情報漏洩するおそれがあります。最良の結果を得るために、オンライン更新機能を使用してシステムを更新してください。
- データの消失を防ぐために、端末を更新する前にデータを必ずバックアップしてください。
- 一部のサードパーティ製アプリ(オンラインバンキングアプリやゲームなど)は、新しいシステムバージョンと互換性がない可能性があります。サードパーティ製アプリの新しいバージョンがリリースされるまでお待ちください。

1  **設定** を開きます。

2 **システム** > **ソフトウェア更新** に移動します。

システムの更新が完了するまでに、しばらく時間がかかる場合があります。更新処理中は、端末を使用しないでください。更新が完了すると、端末が自動的に再起動されます。

法律上の注意事項

法律上の注意事項

Copyright © Huawei Technologies Co., Ltd. 2019. All rights reserved.

本書は、Huawei Technologies Co., Ltd. およびその関連会社（以下「Huawei」）の書面による事前の同意なくいかなる形式や方法でも、複製または転載することはできません。

本書に記載されている製品には、Huawei およびライセンス許諾者の著作権のあるソフトウェアが含まれている場合があります。いかなる方法によっても上記ソフトウェアを複製、配布、変更、逆コンパイル、逆アセンブル、暗号解読、抽出、リバースエンジニアリング、貸借、譲渡またはサブライセンス許諾を行ってはなりません。ただし、そのような制限が適用法により禁止されている場合、またはそのような行為が各著作権保持者により承認されている場合を除きます。

商標と許可



HUAWEI、HUAWEI と  はHuawei Technologies Co., Ltdの商標または登録商標です。

Android™はGoogle LLC の商標です。

Bluetooth® およびそのロゴはBluetooth SIG, Inc.の登録商標です。Huawei Technologies Co., Ltdによるこの商標の使用はライセンス供与されています。

Qualcomm® aptX™



および

Qualcomm®
aptX™ HD



はQualcomm Inc. (NASDAQ: QCOM) の登録商標

です。

本書内に記載されるその他の商標、製品、サービスおよび会社名は、それぞれの権利者に帰属します。

注意

本書に記載されている製品とその付属機器の一部の機能は、インストールされているソフトウェア、ローカルネットワークの機能と設定などに依存するため、現地のネットワーク事業者またはネットワークサービスプロバイダによって有効にできない場合や制限されていることがあります。

そのため、本書に記載される説明は、購入された製品またはその付属品と完全に一致しない場合があります。

Huawei は、事前通知または法的責任を負うことなく、本書に記載されている情報や仕様を変更または修正する権限を有しています。

他社製ソフトウェアに関する記述

Huaweiは、本製品に付属されている他社製ソフトウェアおよびアプリケーションの知的財産権を所有していません。そのため、Huaweiは他社製のソフトウェアおよびアプリケーションに対して、いかなる保証もいたしません。また、Huawei は、他社製のソフトウェアおよびアプリケーションを使用するお客様にサポートを提供すること、及び他社製の当該ソフトウェアおよびアプリケーションの機能や性能に関して一切の責任を負いません。

他社製のソフトウェアおよびアプリケーションサービスは、事前の予告なく中断または終了されることがあります。また Huawei はいかなるコンテンツやサービスの可用性を保証いたしません。他社のサービスプロバイダは、Huawei の管理下でないネットワークや送信ツールを使ってサービスやコンテンツを提供します。Huawei は他社のサービスプロバイダが提供するサービスや、他社のコンテンツやサービスの中断や終了に関する補償を行ったり、責任を負わないことを、適用法が許容する最大範囲まで行使します。

Huawei は、本製品にインストールされているソフトウェアの合法性、品質などに関して、あるいは他社がアップロードまたはダウンロードしたテキスト、画像、ビデオ、ソフトウェアなどいかなる形式の制作物に関しても責任を負いません。お客様は、ソフトウェアのインストールや他社の制作物のアップロードまたはダウンロードに起因する、任意またはすべての結果（ソフトウェアと本製品の非互換性など）に対してリスクを負うものとします。

本製品はオープンソースのAndroid™プラットフォームを使用しています。Huawei は、このプラットフォームに対して変更を加えています。そのため、本製品は標準の Android プラットフォームがサポートしている機能をすべてサポートしているとは限りません。また、他社製のソフトウェアと互換性がない場合もあります。Huawei はこうした互換性に対していかなる保証や表明も行わず、明示的に一切の責任を負いません。

免責事項

本書の内容は現状のままで提供されます。適用法により必要とされる場合を除き、本書の正確性、信頼性、内容に関して、販売性、特定目的との適合性などを含む（ただしこれらに限定されない）明示または非明示の保証を行いません。

Huaweiは適用法が許容する最大範囲まで、特殊な損傷、故意による損傷、間接的または誘発的損傷、あるいは利益、業務、収益、データ、信用、または予定していた利益の損失に対する責任を負いません。

本書に記載されている製品の使用に起因して生じるHuaweiの最大責任範囲（この制限は、適用法が当該制限を禁止する範囲まで、個人的な負傷に対する責任には適用されない）は、お客様が本製品に支払った購入代金を上限とします。

輸出入規制

お客様は輸出入に関して、該当するすべての法律および規制に従い、ソフトウェアや技術情報など、本書に記載されている製品の輸出、再輸出、または輸入に必要な全ての公的許可やライセンスを取得する責任を負うものとします。

個人情報とデータセキュリティ

本端末で一部の機能またはサードパーティ製アプリケーションを使用した結果、個人情報やデータが失われたり、第三者によるアクセスが可能になってしまう恐れがあります。個人情報を保護するために、以下に示す措置を講じることをお勧めします。

- 本端末を安全な場所に置いて、不正に利用されないようにします。
- 本端末上で画面ロックを設定し、そのロックを解除するパスワードやロック解除パターンを作成します。

- 個人情報をSIMカード、メモリカード、または本体のメモリに定期的にバックアップします。別の端末に変更する場合、必ず以前の端末の個人情報を移動または削除します。
- サードパーティ製アプリケーションは必ず正規の場所から入手してください。ダウンロードした他社製アプリケーションに対して、ウイルスチェックを実行してください。
- Huaweiや正規のサードパーティ製アプリケーション提供者がリリースしているセキュリティソフトやパッチをインストールしてください。
- 非公式のサードパーティ製ソフトを使用して更新すると、端末が故障したり、個人情報が危険にさらされる可能性があります。ご利用の端末のオンラインによる更新機能から更新するか、Huaweiの公式ウェブサイトから該当する製品モデルの正規の更新パッケージをダウンロードすることをお勧めします。
- 一部のアプリケーションでは位置情報の要求や送信を実行します。結果的に、サードパーティが位置情報を共有することができる場合があります。
- サードパーティ製アプリケーション提供者のなかには本端末の検出情報や診断情報を収集する場合がありますが、これは自社の製品やサービス向上のために使用されます。
- Huaweiや正規のサードパーティ製アプリケーション提供者がリリースしているセキュリティソフトやパッチをインストールしてください。
- 非公式のサードパーティ製ソフトを使用して更新すると、端末が故障したり、個人情報が危険にさらされる可能性があります。ご利用の端末のオンラインによる更新機能から更新するか、Huaweiの公式ウェブサイトから該当する製品モデルの正規の更新パッケージをダウンロードすることをお勧めします。

ヘルプの取得

付属のクイックスタートガイドをお読みください。

法的情報を確認するには、**設定 > システム > 端末情報 > 法律情報** をタップしてください。

詳細については、<https://consumer.huawei.com/jp/>を参照してください。

本書は参考用です。色、サイズ、および画面のレイアウトを含む（ただしこれらに限定されない）実際の製品は異なる場合があります。この取扱説明書に記載されているすべての記述、情報、および推奨事項は、明示または非明示の保証を行うものではありません。

【重要】

本端末で最後にログインした「Googleアカウント」を忘れないようにしてください。

本端末には、他人に無断で使用されないように端末を保護することを目的として、Googleアカウントによる「端末保護機能」が搭載されております。

工場出荷設定への復元やmicroSDカードを使用した更新などを行う際に、本端末で最後にログインしたGoogleアカウントの入力が必要になる場合があります。

Googleアカウントを忘れた場合、有償修理（保証期間内含む）が必要となりますのでご注意ください。

ご利用の国や地域の最新のホットラインおよびメールアドレスについては、<https://consumer.huawei.com/en/support/hotline> をご確認ください。

モデル: POT-LX2J

Qualcomm[®]
aptX[™]



EMUI 9.0.1_01